

平成24年度 尾張旭市営バス利用状況報告書



平成25年8月
都市整備部都市計画課

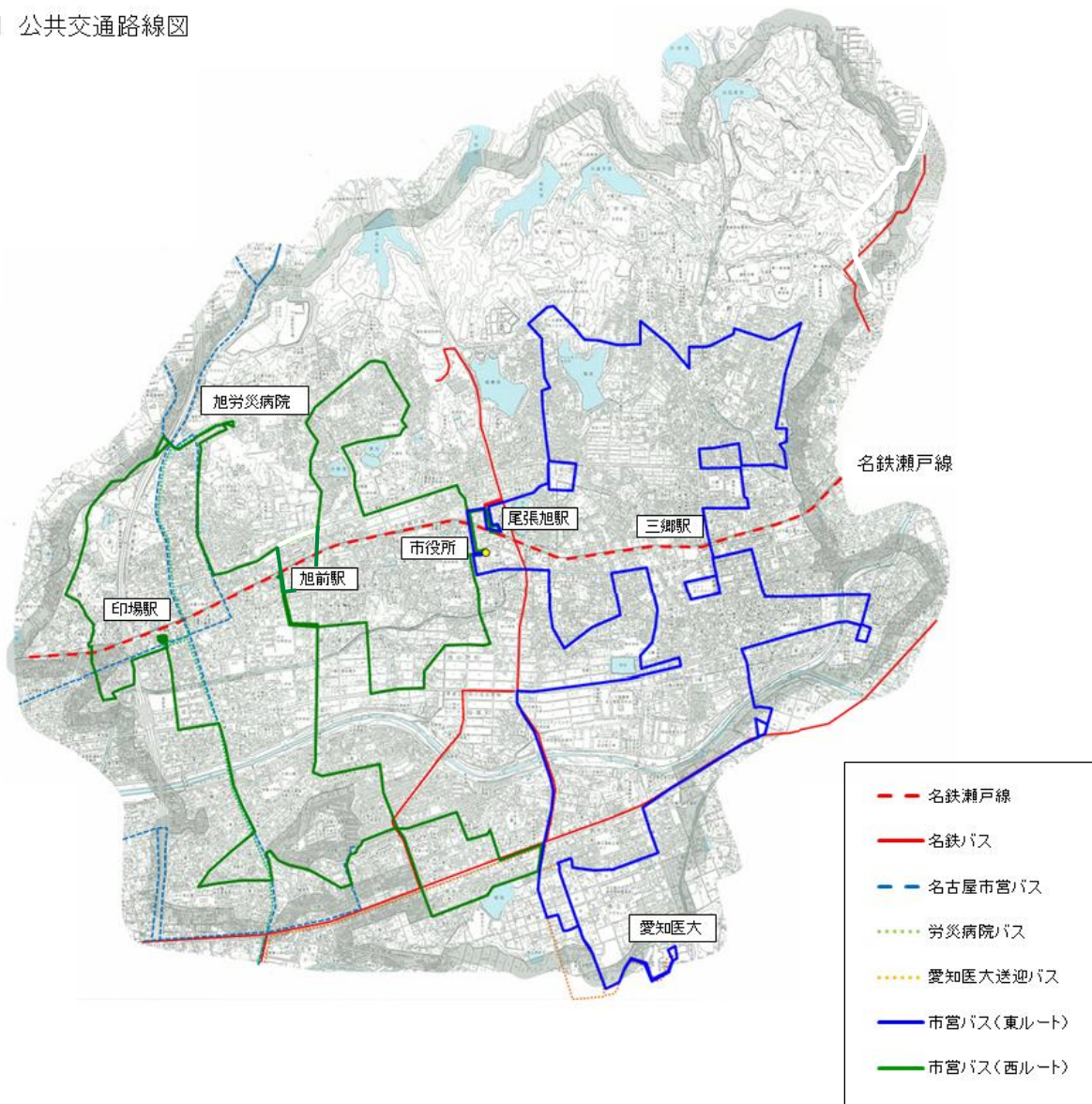
目 次

1	市営バスの概要	1
2	市営バス運行の経緯	2
(1)	試験運行開始前	2
(2)	試験運行の実施	2
(3)	本格運行の実施	3
3	市営バスの利用状況	4
(1)	利用者の推移及び内訳	4
(2)	ルート別利用者数の状況	5
(3)	運行便別利用者数の状況（全体）	6
(4)	運行便別利用者数の状況（ルート別）	7
(5)	停留所別利用者数の状況	10
(6)	ルート別の停留所利用の状況	19
(7)	曜日別の利用者数の状況	23
4	市営バスの運行経費の状況	24
(1)	市営バスの運行経費の状況	24
(2)	近隣市町のコミュニティバス運行経費等の状況	25
5	市営バス運行に対する市民意識	27
	平成24年度利用者アンケート調査集計結果	30

1 市営バスの概要

- 本市の市営バスは、平成20年4月1日から、4ルート（西、南西、東及び南ルート）の「シャトル方式」で本格運行を開始しました。そして、同年10月1日から、西ルートと南西ルートを統合した「西ルート」、東ルートと南ルートを統合した「東ルート」の2ルートに再編し、それぞれ「右回り」及び「左回り」の「双方向ループ方式」による運行に変更しました。
- 本報告書は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの、1年間の東ルート（マイクロバス2台 定員26人）及び西ルート（マイクロバス2台 定員22人）の利用者数を集計したものです。
- 利用料金は、1回100円で、小学校未就学児並びに障がい者（児）本人及びその付添い人1人は無料としています。
- 運行日は、平日及び土曜日とし、日曜日、祝日（振替含む）及び年末年始（12月29日から1月3日まで）は運休としています。また、運行時間は8時20分から17時30分までとし、1日7便を運行しています。
- 運行距離は、西ルートが23.9km、東ルートが24.2kmとしています。

■ 公共交通路線図



2 市営バス運行の経緯

(1) 試験運行開始前

ア 平成15年度以前

▽ 平成10年度

市議会定例会において、多数の会派から巡回バスについて質問

▽ 平成11年度

巡回バス実現に係る18,000人余りの署名が、「だれでも乗れる市内巡回バスの早期実現と高齢者・障害者への交通助成費を求める陳情書」として提出

▽ 平成12年度

交通問題対策特別委員会の設置

イ 平成15年度

▽ 本市における生活交通のあり方を検討するものとして、学識経験者や市民の代表、公募委員からなる「尾張旭市交通問題対策協議会」を開催

▽ 協議会では、地域交通に係る勉強会や他自治体の事例の視察、公共交通移動実態調査の検証等を実施

▽ 協議会からの主な提言

・市内には、公共交通に恵まれた地域もあるが、一方では移動に制約を受ける交通空白地もある。このため、まずは公共交通のサービス水準が相対的に低い地域を対象として、市による新たな交通手段の確保を図ること

・可能な限り早期に、市による新たな交通手段を具体化するため、まずは試験運行の実現のための検討組織の設置や必要な予算措置などを行うことと合わせ、真に市民の利活用があるかデータを収集すること

・新たな交通手段によるサービスの維持などは、市民の利用の状況に大きく左右されることであり、それを利用し、守り育てていくことは市民の責任でもあることを訴えること

・通勤通学者を考えると、運行時間が早朝から夜までになり、運行経費もかかる。まず、第1歩を始めることが重要という観点から、「歩ける元気なお年寄り」などを対象に、1人で活動可能な人の交通手段を考えること

ウ 平成16年度

▽ 提言に基づき、試験運行の仕組みを構築する組織として、「尾張旭市交通問題懇話会」を開催

▽ 懇話会では、平成15年度に行った公共交通移動実態調査の結果に基づき、ルート設定や使用車両の検討を実施。また、既存のバス停及び鉄道駅から500メートル圏外を「市内の交通空白地」と定義し、その解消を目指すことを確認

(2) 試験運行の実施

ア 平成16年12月1日～平成17年7月31日

料金を1回100円として、9人乗りワゴン車3台で、西ルート、東ルート及び南ルートの3ルートの試験運行を開始。なお、満車時においては箱型タクシーにて対応。

その結果、南ルートの利用状況が少なく、更なる利用増進が課題となった。

イ 平成17年8月1日～平成18年8月6日

主に南ルートを増強し、愛知医大及び本地ヶ原住宅に停留所を設置。その結果、乗り継ぎ利用者の増加と、これに伴う積み残し対応タクシーの増加が発生。さらに、運行頻度の充実に対する要望や、未運行地域からの要望も増加。

ウ 平成18年8月7日～平成20年3月31日

ルートの見直しを行い、3ルートから4ルートに拡充（南西ルートを新たに増設）。

また、平成19年12月5日からは、西ルート、東ルートにマイクロバスを導入。これに合わせ、車両デザインを市民公募するとともに、愛称を「あさび一号」とした。なお、南ルート及び南西ルートについては、引き続き9人乗りワゴン車にて対応。

(3) 本格運行の実施

ア 平成20年4月1日～9月30日

指定管理者制度の導入により、本格運行を開始。併せてルートの見直しを実施するとともに、障がい者本人の運賃を無料化。

また、南ルート、南西ルートに指定管理者所有のマイクロバスを導入。

イ 平成20年10月1日～

西ルートと南西ルートを統合して「西ルート」、東ルートと南ルートを統合して「東ルート」とし、「シャトル方式」の運行を、2ルート4台の車両で運行する「双方向ループ方式」に変更。

また、平成20年11月27日からは、南ルートと南西ルートで使用していた指定管理者所有の車両を、市所有のマイクロバスに変更。その結果、4台全てが統一されたデザインの車両となった。

ウ 平成24年4月1日～

名鉄瀬戸線旭前駅の駅前広場整備に伴い、西ルートの一部変更し、名鉄瀬戸線北側から旭前駅へ乗り入れを実施した。

3 市営バスの利用状況

(1) 利用者の推移及び内訳

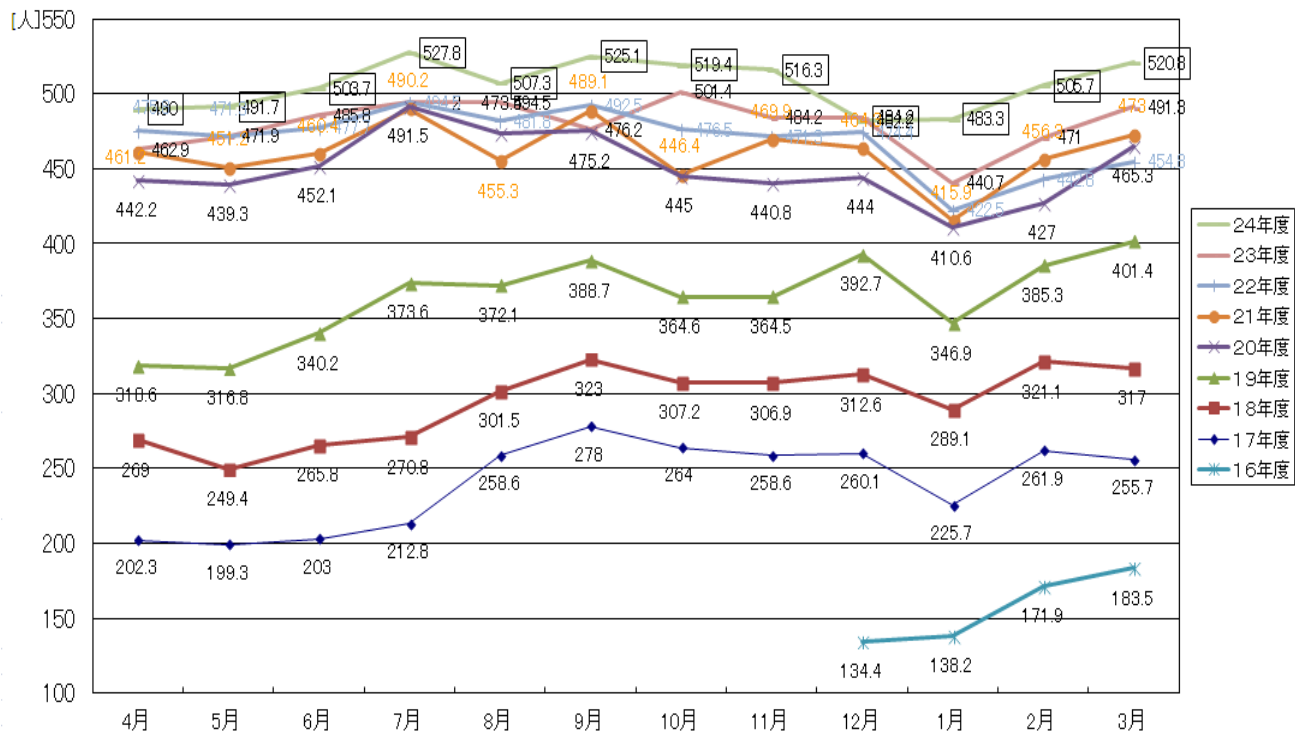
○ 年間利用者数の推移

単位：人

	年間利用者数	1日あたり 平均利用者数	有料利用者	無料利用者		
				未就学	障がい者	介助者
平成16年度	14,995	157.8	14,409	478	—	108
平成17年度	70,540	239.9	67,498	2,682	—	360
平成18年度	86,793	294.2	84,064	2,492	—	237
平成19年度	107,263	363.6	103,214	3,739	—	310
平成20年度	132,653	451.2	119,918	4,320	7,703	712
平成21年度	135,625	461.3	118,363	3,288	12,813	1,161
平成22年度	138,273	470.3	119,080	2,718	15,205	1,270
平成23年度	141,731	480.4	118,025	2,993	18,888	1,825
平成24年度	148,868	506.4	122,785	3,464	20,616	2,003

- ※ 16年度は12月からの4か月間（3ルート、ジャンボタクシーでの運行）
- ※ 18年度は8月から4ルートでの運行、マイクロバスでの無償運行等を実施
- ※ 19年度は12月から2台をマイクロバスに変えて運行
- ※ 20年度は10月から2ルート「双方向ループ方式」に変更して運行

○ 1日あたり平均利用者数の推移



(2) ルート別利用者数の状況

全体を通し、冬季（12～1月）の間は、気温等を要因とする自然減と思われる利用者数の減少がありました。その他の月は全体的に利用者数が増加しており、特に夏季（6～10月）に増加しています。これは、夏の暑さに対して普段、目的地まで徒歩などにより移動していた方々が、バスを利用されたことが考えられます。

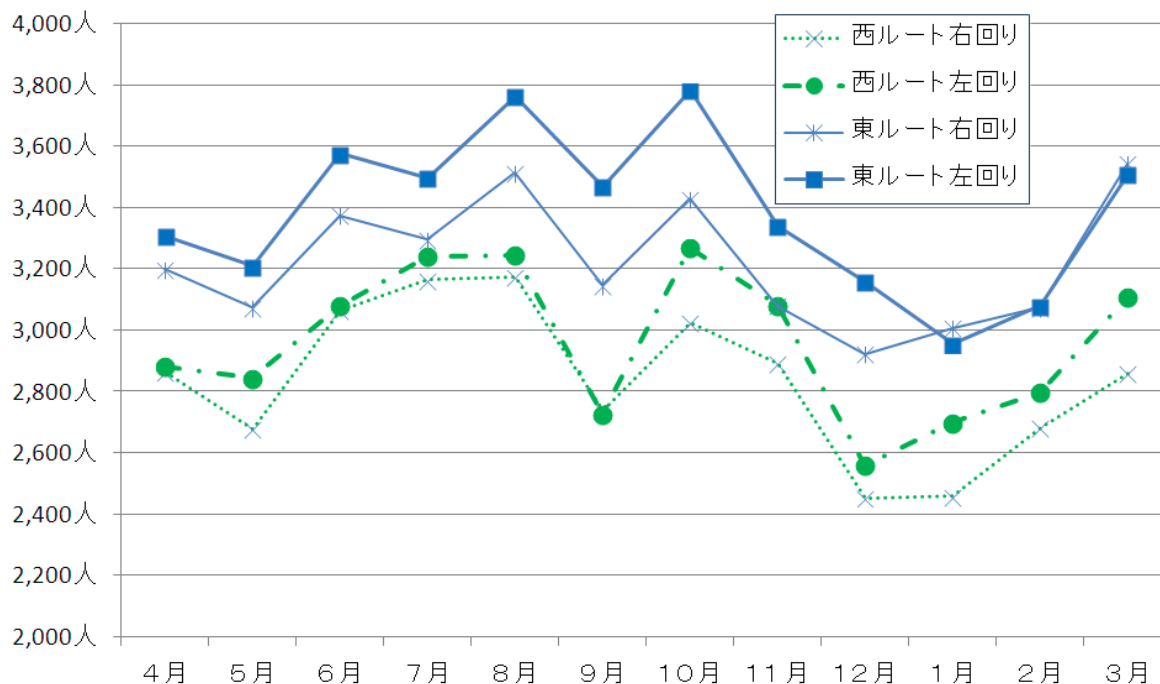
5月、9月の減少はゴールデンウィーク期間など運休日が多かったことが考えられます。また、ルート別では例年と同じで、各月とも「東ルート」の利用者が「西ルート」の利用者を上回っていました。

○ 路線別利用者数

単位：人

	西ルート			東ルート			合計
	右回り	左回り	小計	右回り	左回り	小計	
4月（25日間）	2,862	2,881	5,743	3,200	3,307	6,507	12,250
5月（24日間）	2,676	2,843	5,519	3,074	3,208	6,282	11,801
6月（26日間）	3,066	3,079	6,145	3,374	3,576	6,950	13,095
7月（25日間）	3,164	3,240	6,404	3,296	3,496	6,792	13,196
8月（27日間）	3,173	3,246	6,419	3,513	3,764	7,277	13,696
9月（23日間）	2,737	2,726	5,463	3,146	3,468	6,614	12,077
10月（26日間）	3,026	3,268	6,294	3,429	3,782	7,211	13,505
11月（24日間）	2,892	3,082	5,974	3,079	3,339	6,418	12,392
12月（23日間）	2,452	2,559	5,011	2,922	3,157	6,079	11,090
1月（23日間）	2,457	2,698	5,155	3,007	2,954	5,961	11,116
2月（23日間）	2,682	2,797	5,479	3,073	3,079	6,152	11,631
3月（25日間）	2,859	3,108	5,967	3,544	3,508	7,052	13,019
合計	34,046	35,527	69,573	38,657	40,638	79,295	148,868

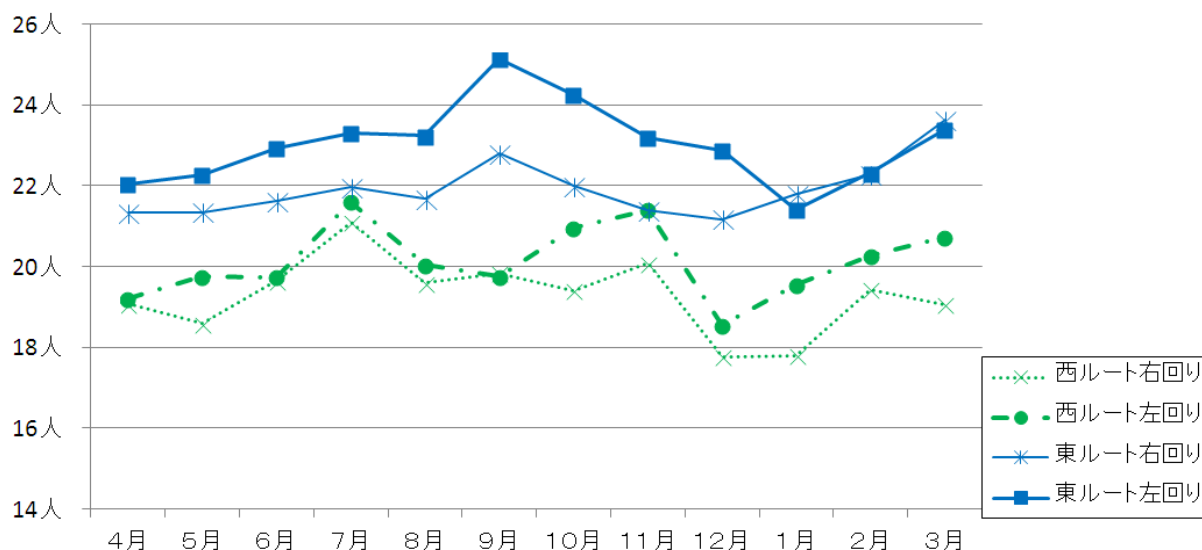
※（ ）内は運行日数



○ 1便当りの平均利用者数

単位：人

	西ルート		東ルート		全体	平成23年度(全体)
	右回り	左回り	右回り	左回り		
4月	19.1	19.2	21.3	22.0	20.4	19.3
5月	18.6	19.7	21.3	22.3	20.5	19.7
6月	19.7	19.7	21.6	22.9	21.0	20.2
7月	21.1	21.6	22.0	23.3	22.0	20.6
8月	19.6	20.0	21.7	23.2	21.1	20.6
9月	19.8	19.8	22.8	25.1	21.9	19.8
10月	19.4	20.9	22.0	24.2	21.6	20.9
11月	20.1	21.4	21.4	23.2	21.5	20.2
12月	17.8	18.5	21.2	22.9	20.1	20.2
1月	17.8	19.6	21.8	21.4	20.1	18.4
2月	19.4	20.3	22.3	22.3	21.1	19.6
3月	19.1	20.7	23.6	23.4	21.7	20.5



(3) 運行便別利用者数の状況(全体)

平成24年4月から平成25年3月までの間における西ルート及び東ルートの利用者数の運行便別の利用状況の割合は次のとおりとなりました。

各ルートとも第2～4便の利用者数が多くなっています。

なお、第1便及び第7便は、全ルートのうち、一部の区間のみの運行であるため、その利用者数は他の便に比較し、少ない状況にあります。

	西ルート		東ルート	
	右回り	左回り	右回り	左回り
第1便(8:20～9:07)	10.6%	8.7%	5.8%	7.9%
第2便(9:15～10:33)	20.7%	23.0%	22.5%	21.7%
第3便(10:45～12:03)	19.1%	17.6%	19.3%	21.2%
第4便(12:15～13:33)	17.6%	17.4%	20.0%	18.5%
第5便(13:45～15:03)	13.6%	12.7%	13.5%	15.2%
第6便(15:15～16:33)	12.7%	12.7%	11.6%	10.8%
第7便(16:45～17:30)	5.6%	8.0%	7.3%	4.6%

(4) 運行便別利用者数の状況（ルート別）

平成24年4月、7月、10月及び平成25年1月における西ルート及び東ルートの1日当りの利用者数を運行便別にそれぞれグラフで示しました。

なお、第1便及び第7便は、全ルートのうち、一部の区間のみの運行であるため、利用者数は他の便に比較し、少ない状況にあります。

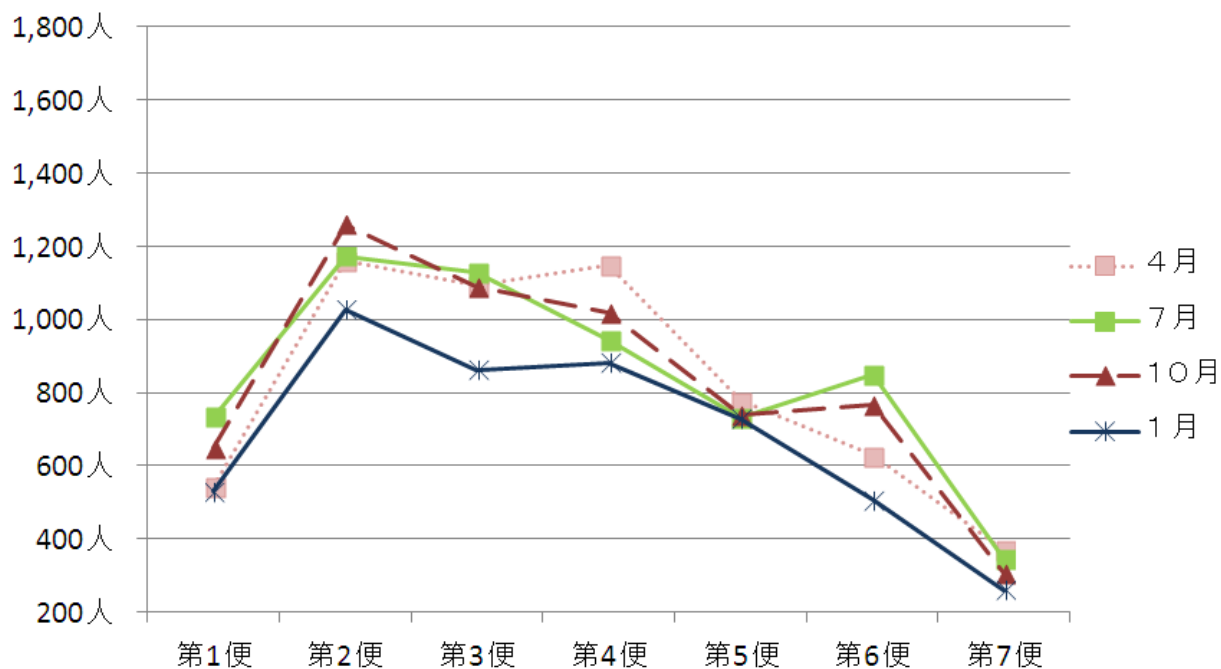
ア 西ルート（右回り）

西ルート（右回り）では、各月とも第2便（9：15～10：33）の利用者数が最も多く、続いて第3便（10：45～12：03）、第4便（12：15～13：33）、第5便（13：45～15：03）、第6便（15：15～16：33）と時間が遅くなるにつれ、利用者数も減少傾向にあります。

なお、第1便と第7便については、運行区間が一部のみであるため、他便と比べ利用者数が少ない状況にあります。

なお、利用者の多くが病院への通院、買い物、市役所など公共施設への用事などにバスを利用していることから、第2～4便での利用者数が多くなっていることが考えられます。

○ 西ルート（右回り）運行便別利用者数

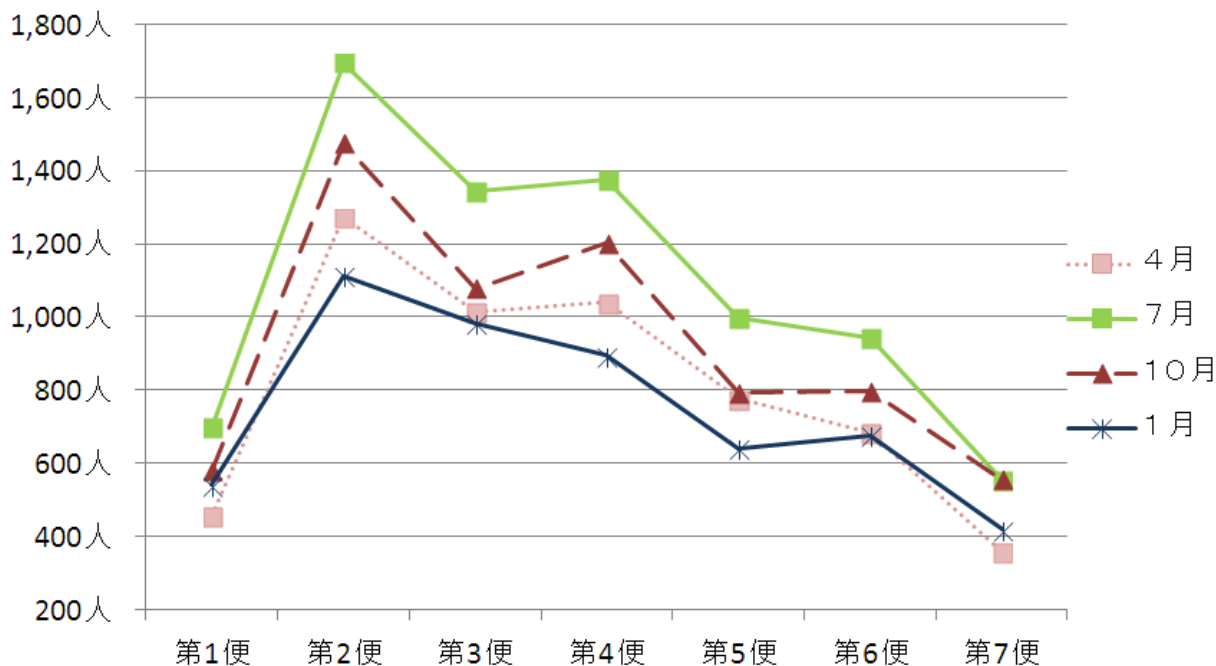


イ 西ルート（左回り）

西ルート（左回り）では、各月とも第2便の利用者数が最も多く、「右回り」と同様に、第3便、第4便、第5便、第6便と時間が遅くなるにつれ、利用者数も減少傾向にあります。

なお、全体的な利用者数は「右回り」を上回っており、利用者の居住地と目的地との距離関係などが影響していることが、その要因の一つと考えられます。

○ 西ルート（左回り）運行便別利用者数



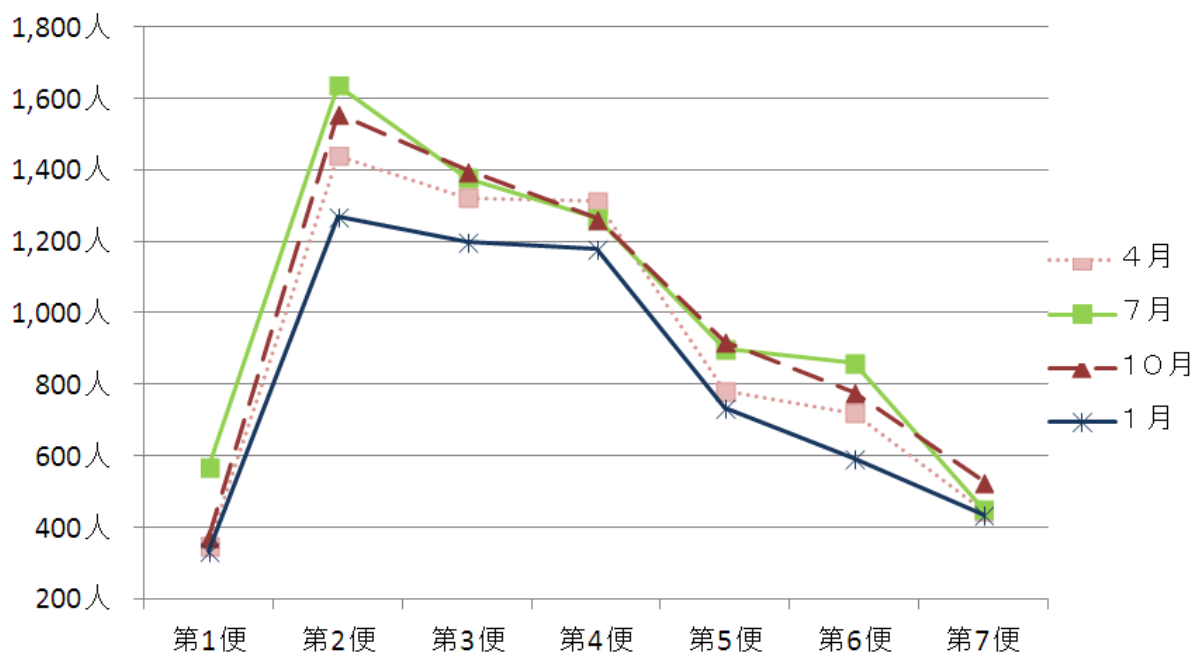
ウ 東ルート（右回り）

東ルート（右回り）では、「西ルート」と同様、各月とも第2便の利用者数が最も多く、続いて第3便、第4便の利用者数が多い傾向が見られます。

また、第5便、第6便と時間が遅くなるにつれ、利用者数も減少傾向にあります。

なお、全体的な利用者数は「西ルート」を上回っています。

○ 東ルート（右回り）運行便別利用者数



エ 東ルート（左回り）

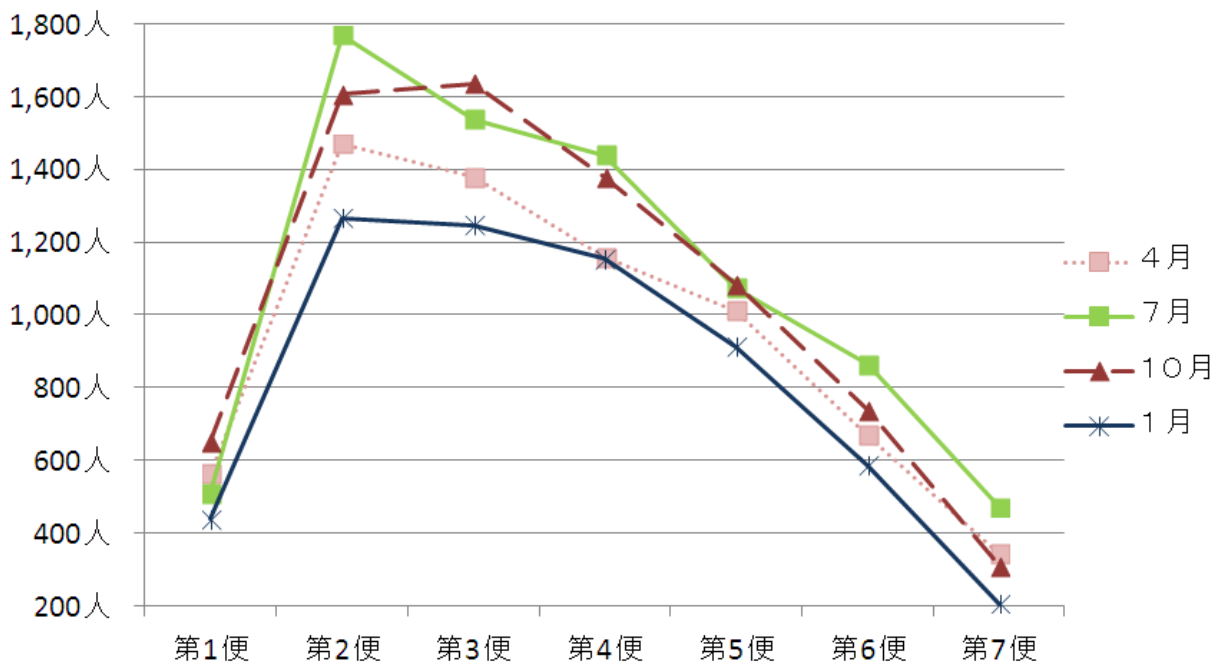
東ルート（左回り）では、各月とも第2～4便の利用者数が多くなっています。この第2～4便では「市役所」「愛知医大」での乗車に加え、「三郷南」での乗車が多く、当停留所にある大型商業施設の利用者が多数あることが、その要因の一つであると考えられます。

第1便と第7便の利用者が減少する傾向は、これまでと同様ですが、第7便（16：45～17：30）の利用者数は、他のルートを下回っています。

なお、全体的な利用者数は「右回り」を上回っており、利用者の居住地と目的地との距離関係などが影響していることが、その要因の一つであると考えられます。

なお、このルートが最も利用者数が多くなっています。

○ 東ルート（左回り）運行便別利用者数



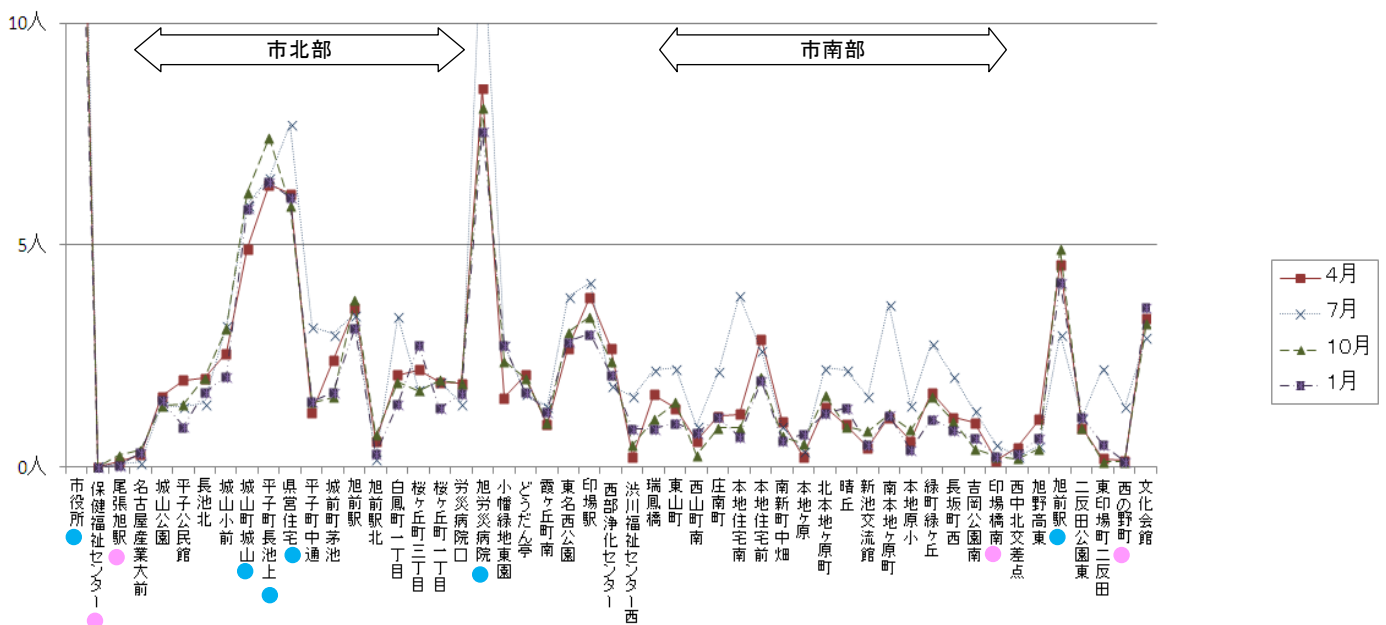
(5) 停留所別利用者数の状況

平成24年4月、7月、10月及び平成25年1月における西ルート及び東ルートの1日あたりの利用者数を、停留所別に乗車・降車に分けて集計し、それぞれグラフで示しました。

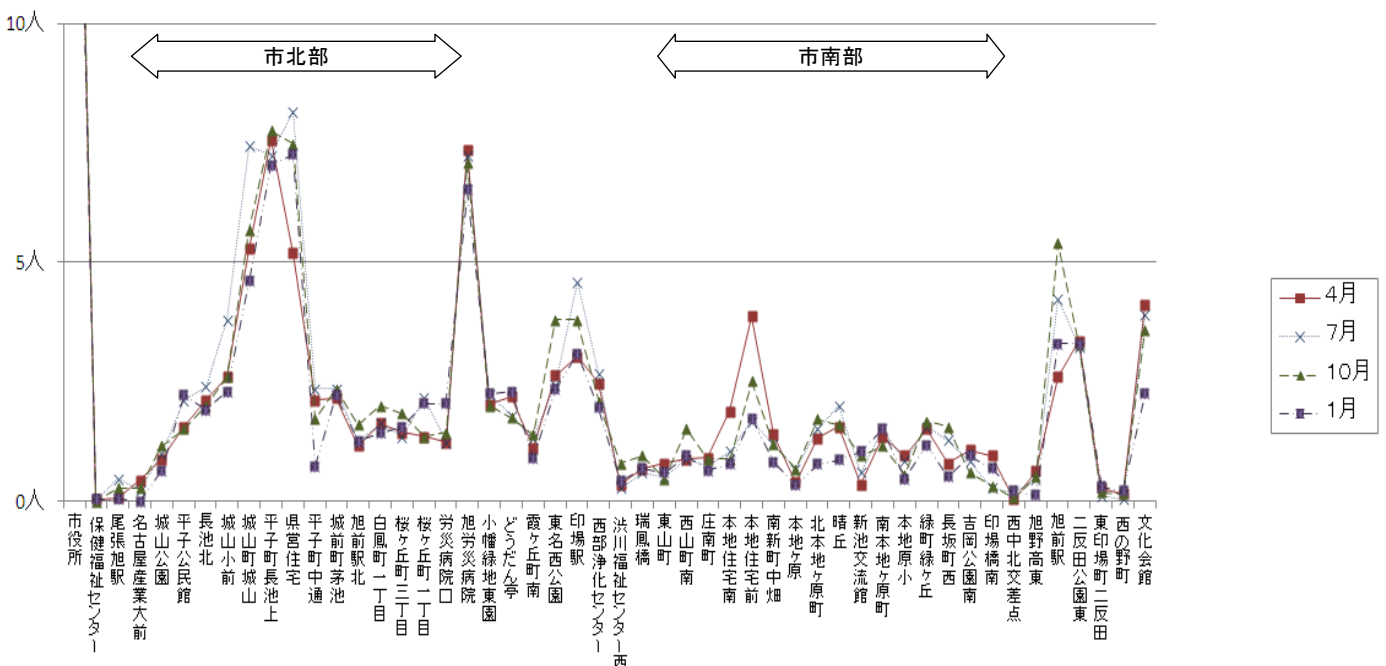
ア 西ルート（右回り）【乗車】

乗車の多い停留所は、「市役所」「城山町城山」「平子町長池上」「県営住宅」「旭労災病院」「旭前駅」となっており、市北部の住宅地での利用数が比較的高い傾向にあります。

一方、乗車の少ない停留所は、「保健福祉センター」「尾張旭駅」「印場橋南」「西の野町」となっており、特に市南部での利用数が少ない傾向にあります。なお、月別の利用状況には、それほど大きな差異は見られません。



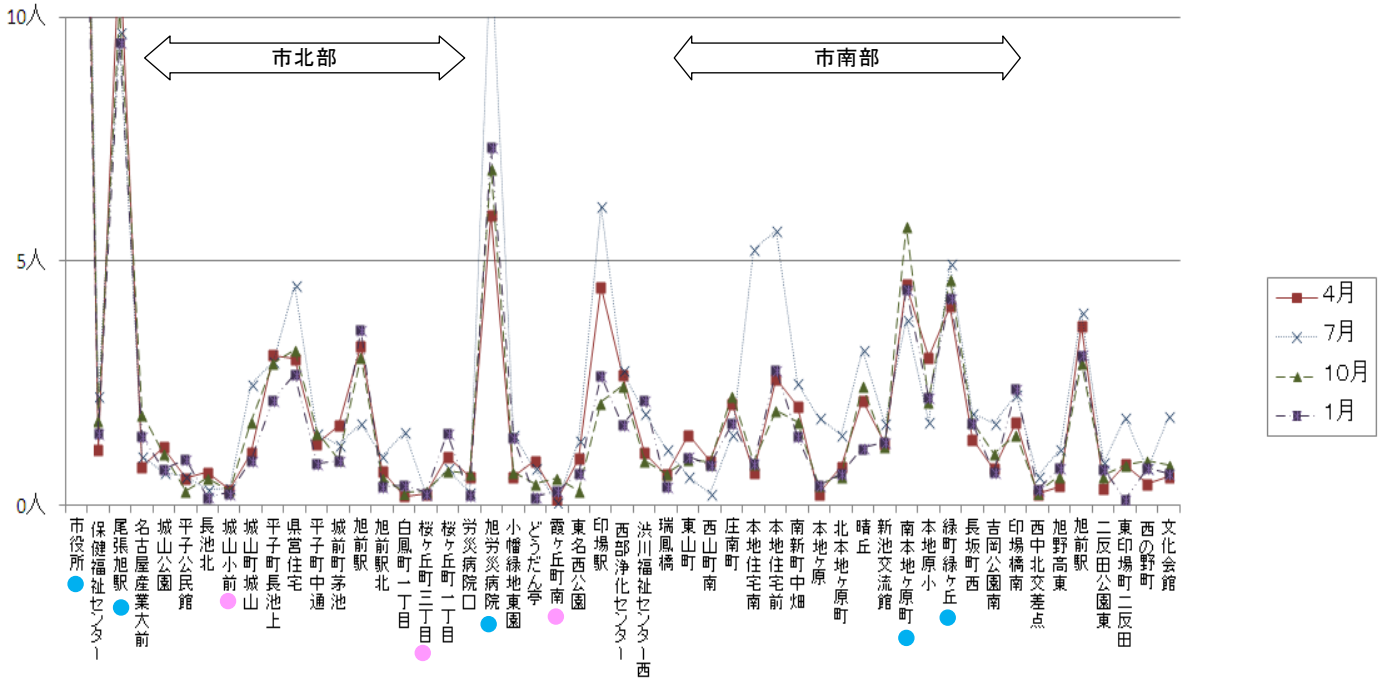
参考 平成23年度西ルート右回り利用状況【乗車】



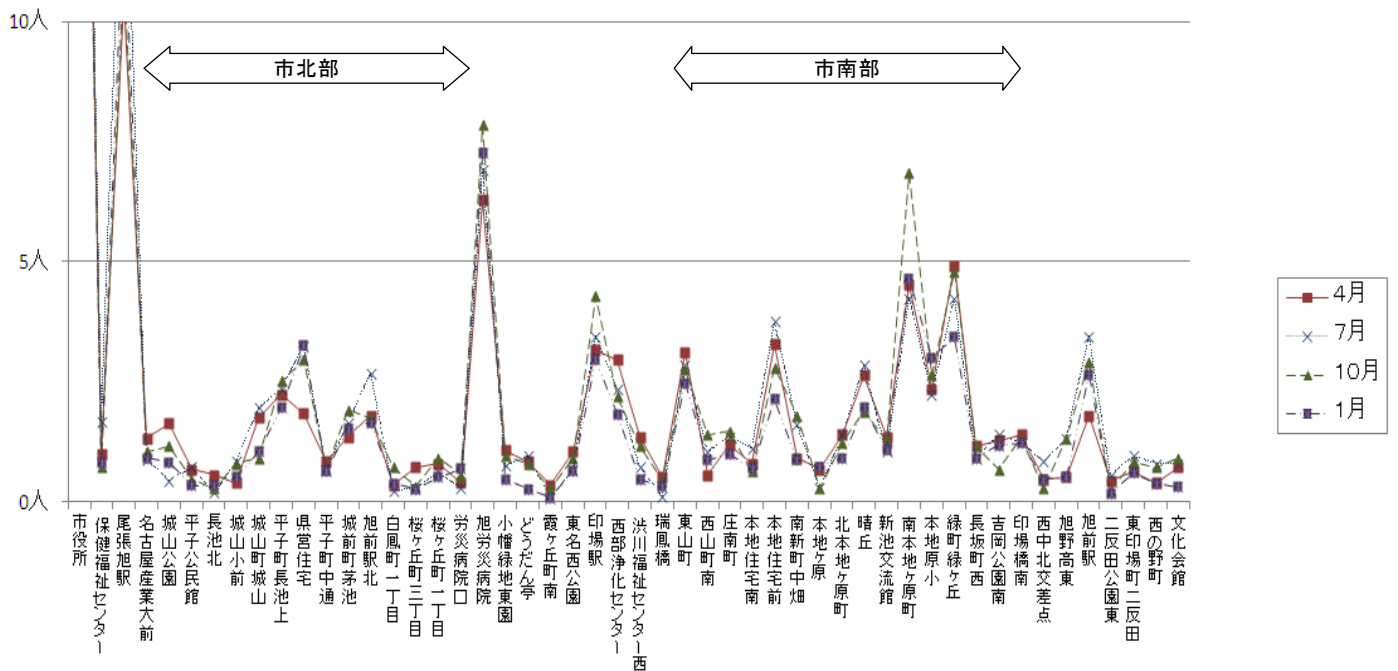
イ 西ルート（右回り）【降車】

降車の多い停留所は、「市役所」「尾張旭駅」「旭労災病院」「南本地ヶ原町」「緑町緑ヶ丘」となっており、乗車と比較し、市南部での利用数が比較的高い傾向にあります。また、「尾張旭駅」での降車が非常に多くなっています。

一方、降車の少ない停留所は、「城山小前」「桜ヶ丘町三丁目」「霞ヶ丘町南」となっており、乗車と比較し、市北部での利用数が少ない傾向にあります。



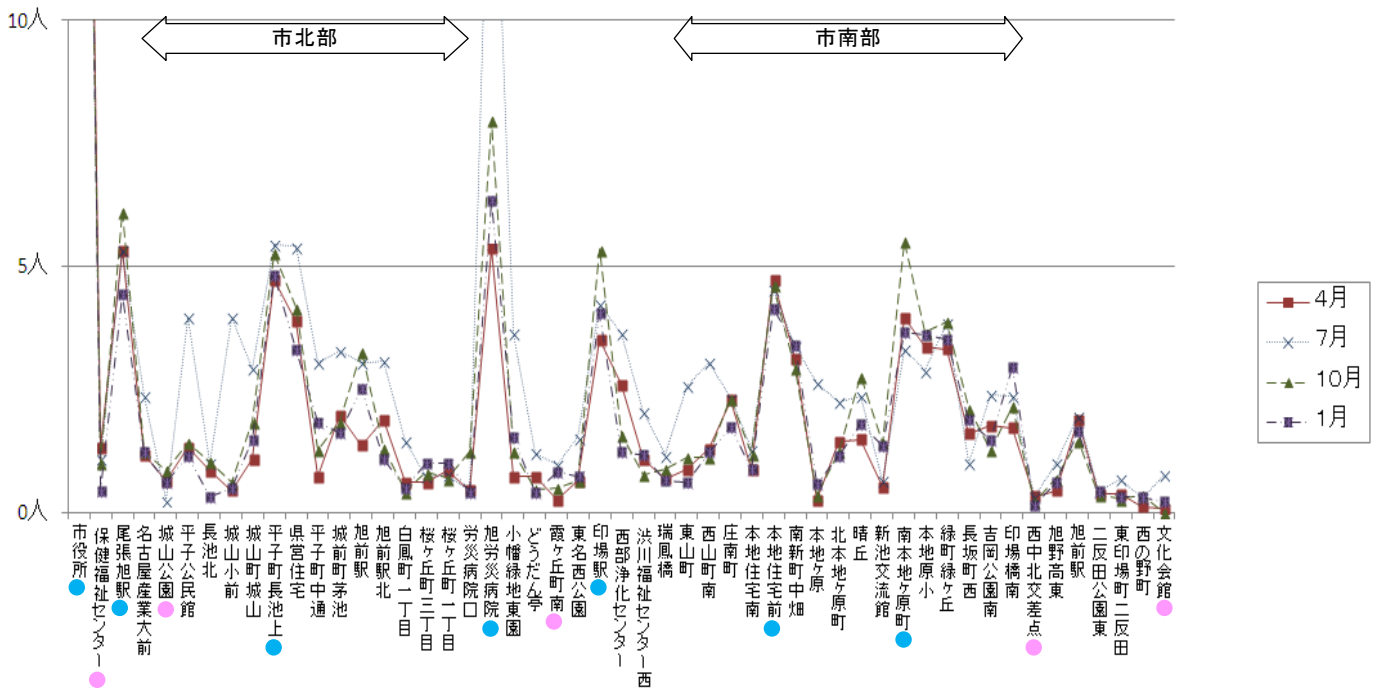
参考 平成23年度西ルート右回り利用状況【降車】



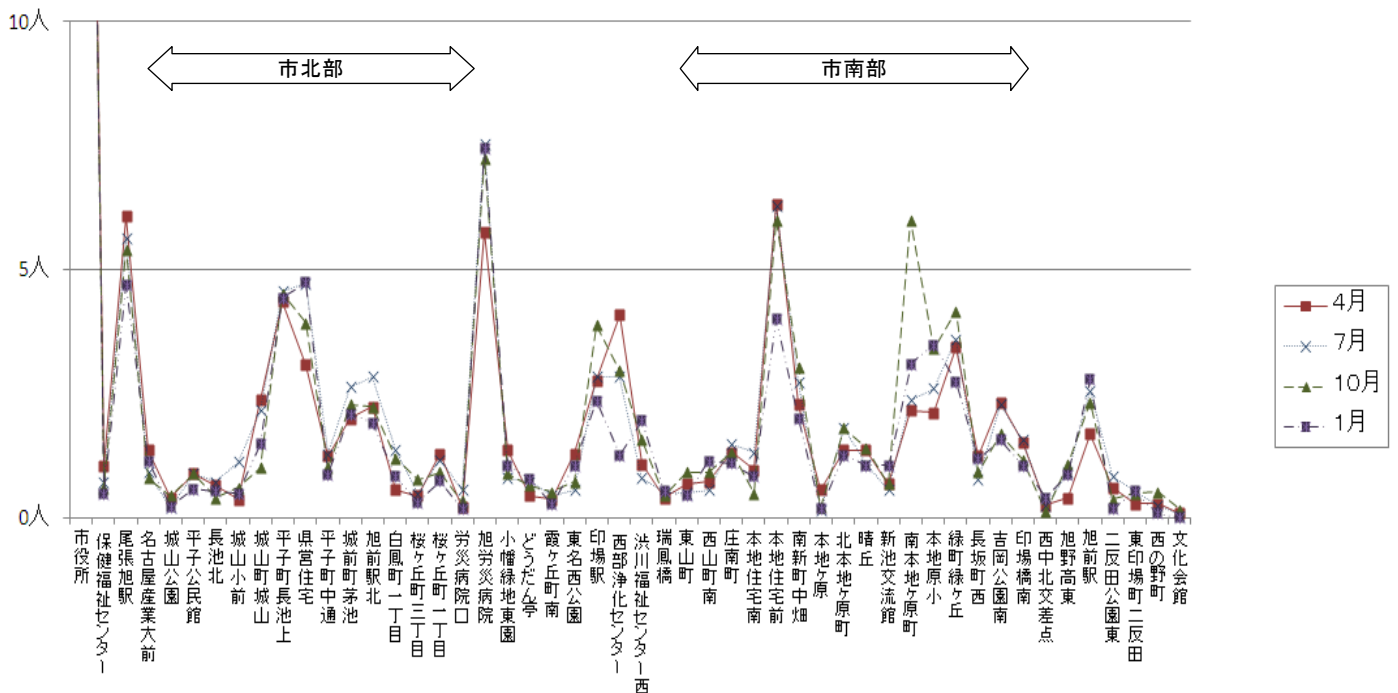
ウ 西ルート（左回り）【乗車】

乗車の多い停留所は、「市役所」「尾張旭駅」「平子町長池上」「旭労災病院」「印場駅」「本地住宅前」「南本地ヶ原町」となっており、「右回り」と比較し、市北部の住宅地での利用数がやや少なく、ルート全体に亘って利用されている状況にあります。

一方、乗車の少ない停留所は、「保健福祉センター」「城山公園」「霞ヶ丘町南」「西中北交差点」「文化会館」となっています。全般的に「右回り」の「降車」と類似した傾向が見られます。



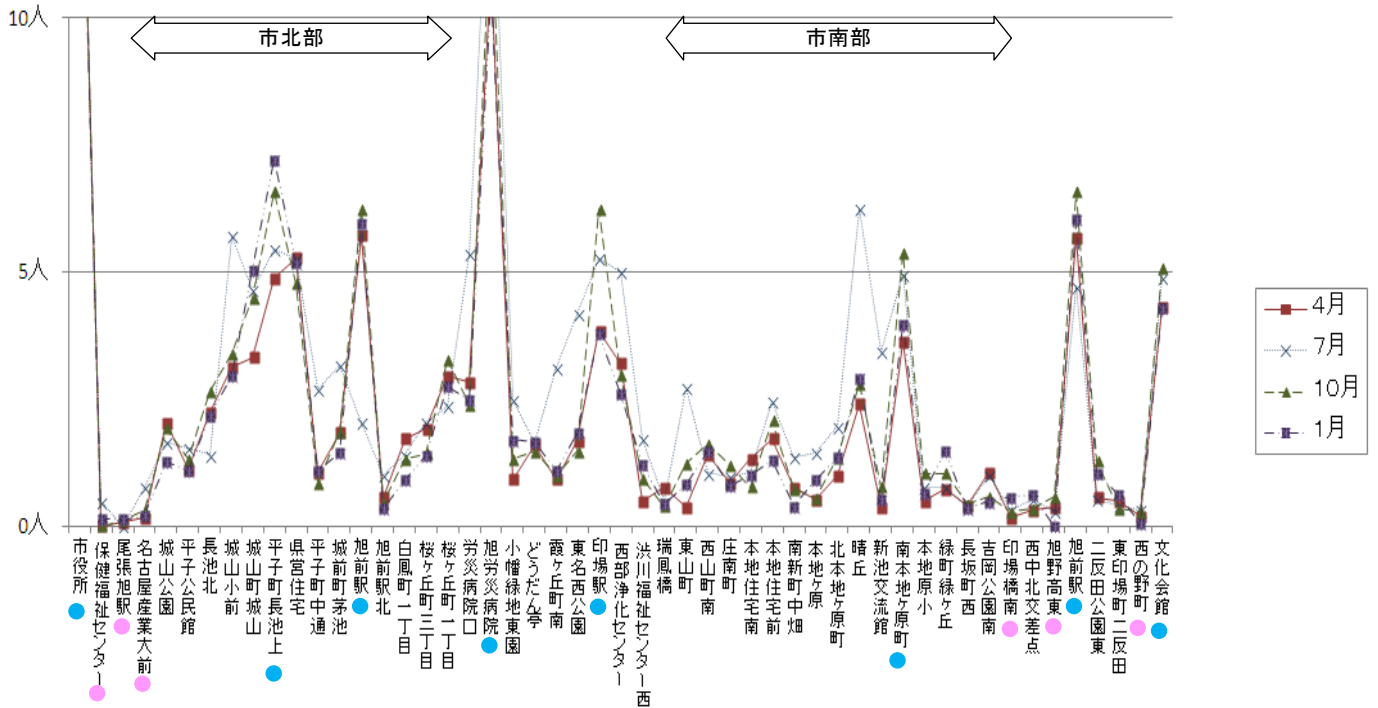
参考 平成23年度西ルート左回り利用状況【乗車】



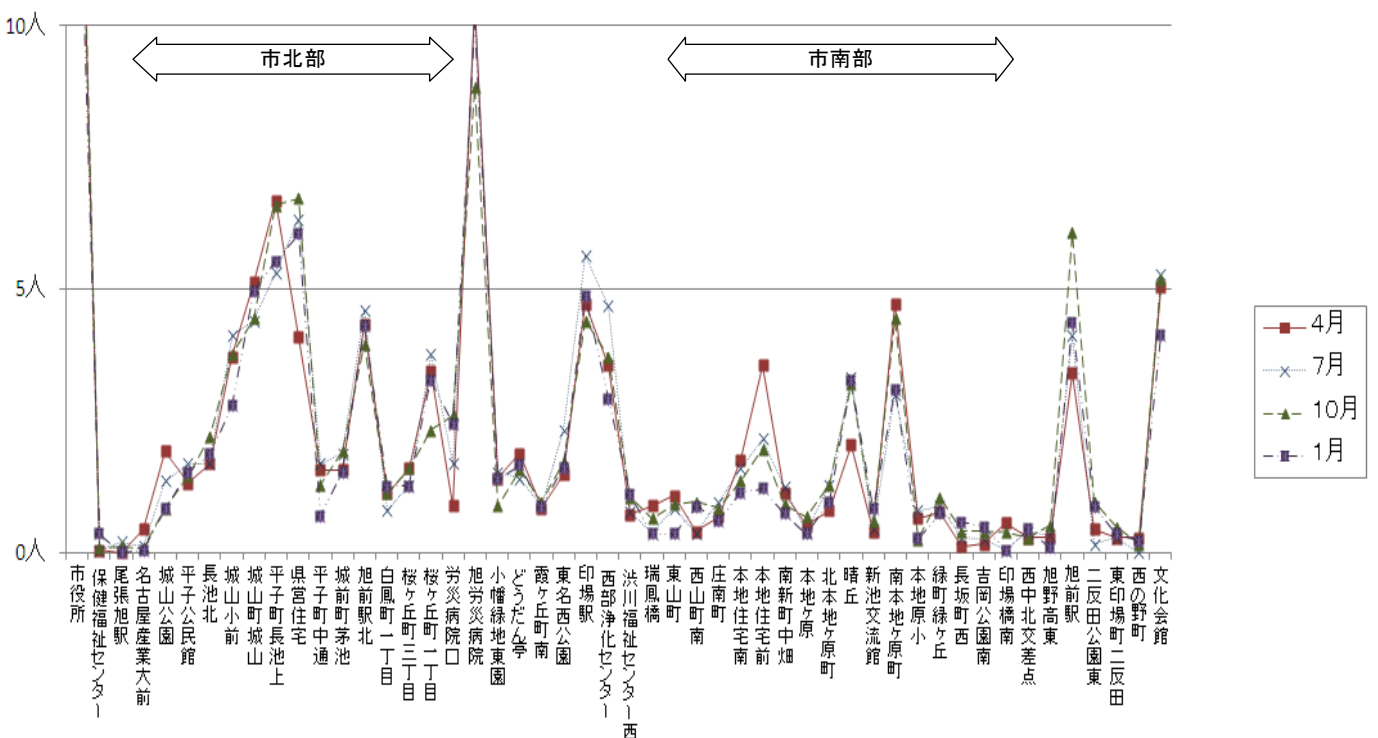
エ 西ルート（左回り）【降車】

降車の多い停留所は、「市役所」「平子町長池上」「旭前駅」「旭労災病院」「印場駅」「南本地ヶ原町」「文化会館」となっており、「右回り」の「乗車」と類似した傾向が見られます。

一方、降車の少ない停留所は、「保健福祉センター」「尾張旭駅」「名古屋産業大前」「印場橋南」「旭野高東」「西の野町」となっており、「右回り」で「尾張旭駅」の利用数が多かったことと対照的な結果となっています。



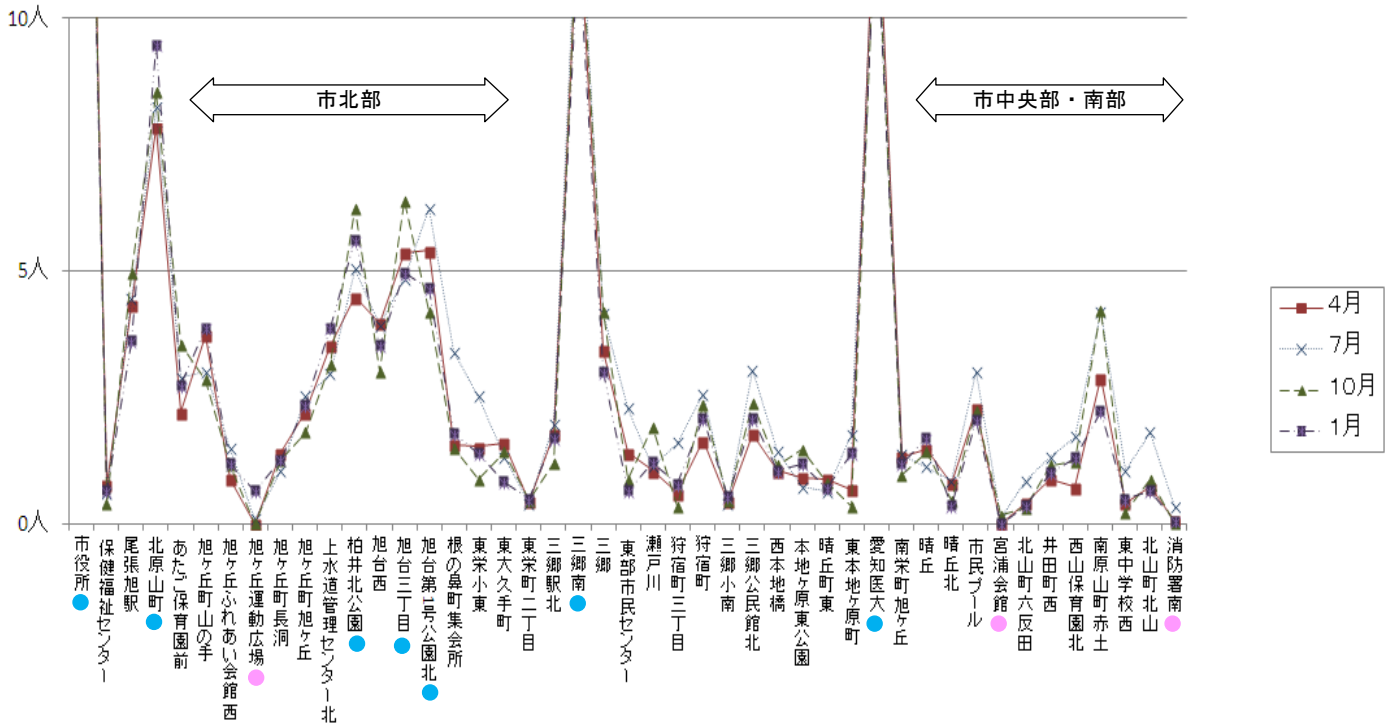
参考 平成23年度西ルート左回り利用状況【降車】



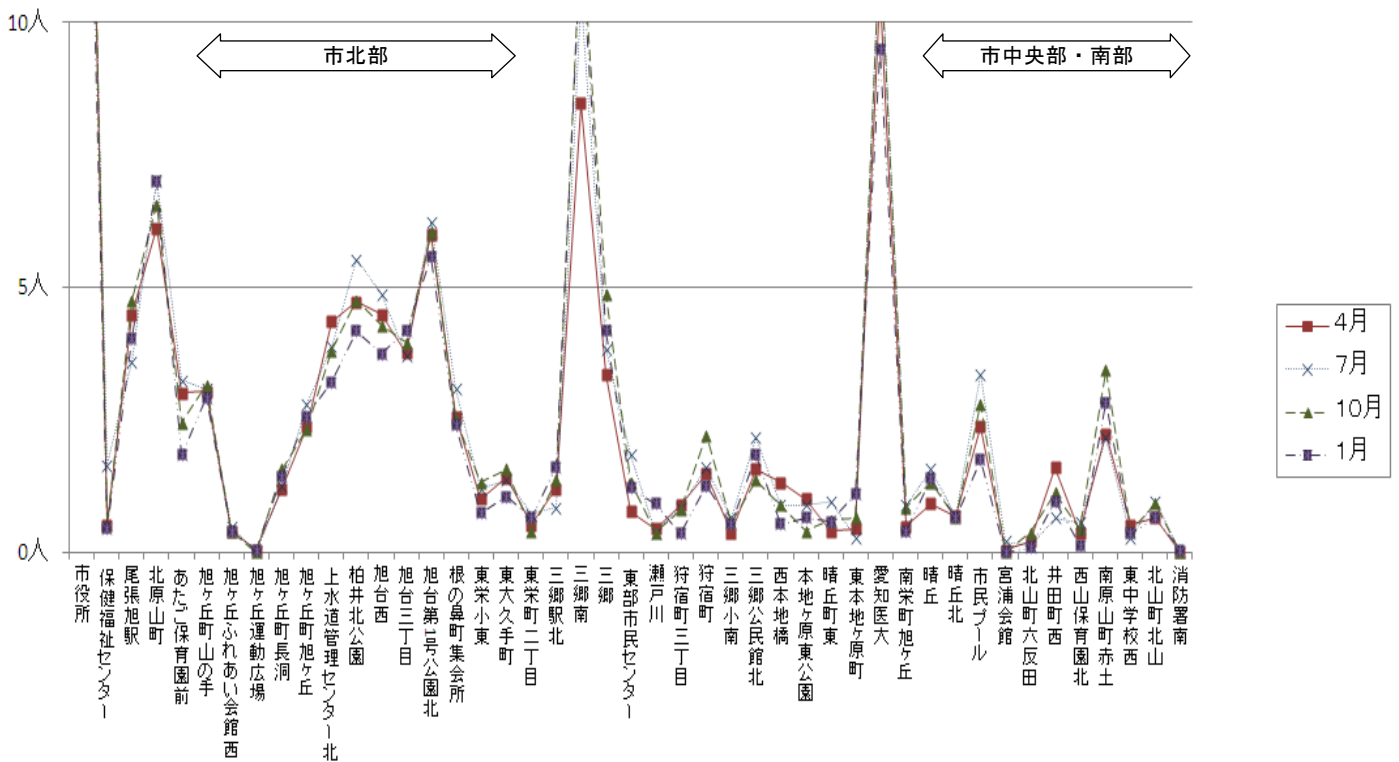
オ 東ルート（右回り）【乗車】

乗車の多い停留所は、「市役所」「北原山町」「柏井北公園」「旭台三丁目」「旭台第1号公園北」「三郷南」「愛知医大」となっており、市北部の住宅地での利用数が比較的高い傾向にあります。

一方、乗車の少ない停留所は、「旭ヶ丘運動広場」「宮浦会館」「消防署南」となっており、市南部や中央部での利用数が少ない傾向にあります。



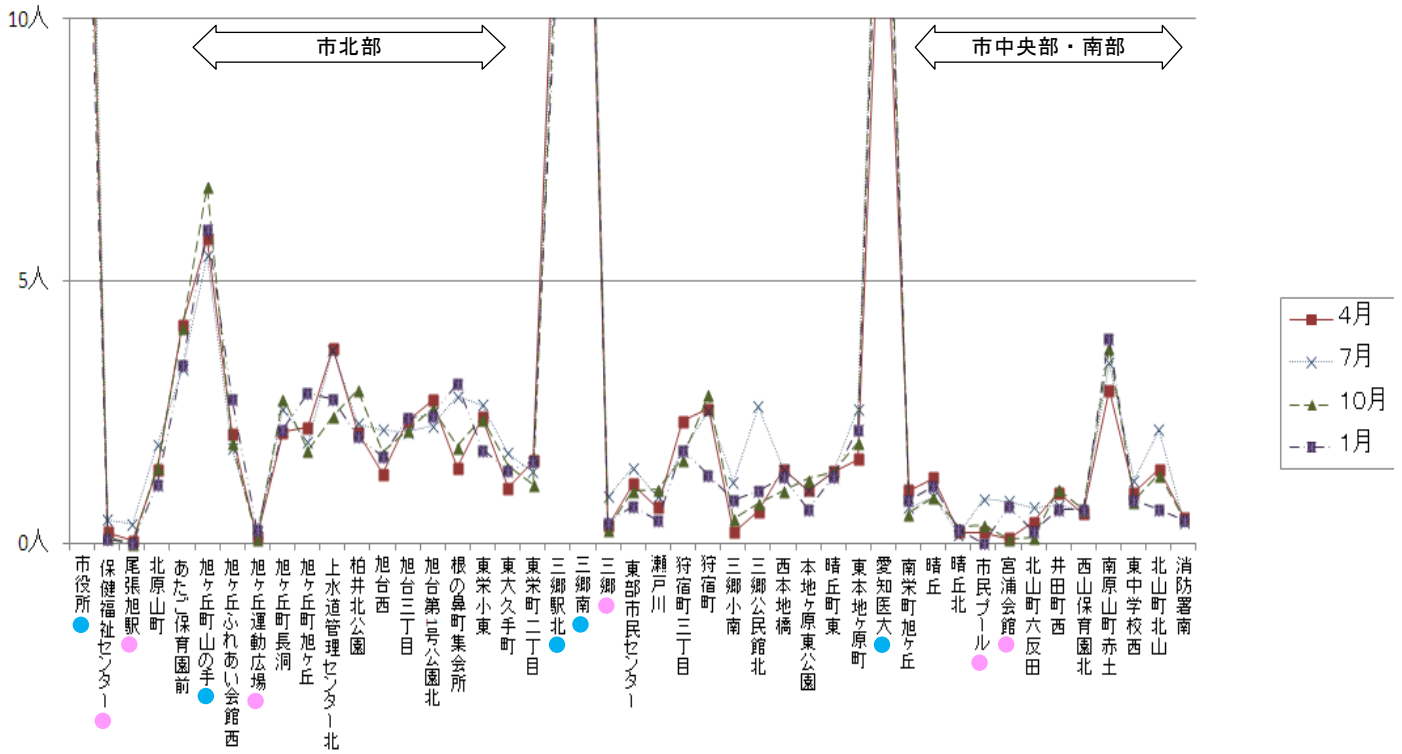
参考 平成23年度東ルート右回り利用状況【乗車】



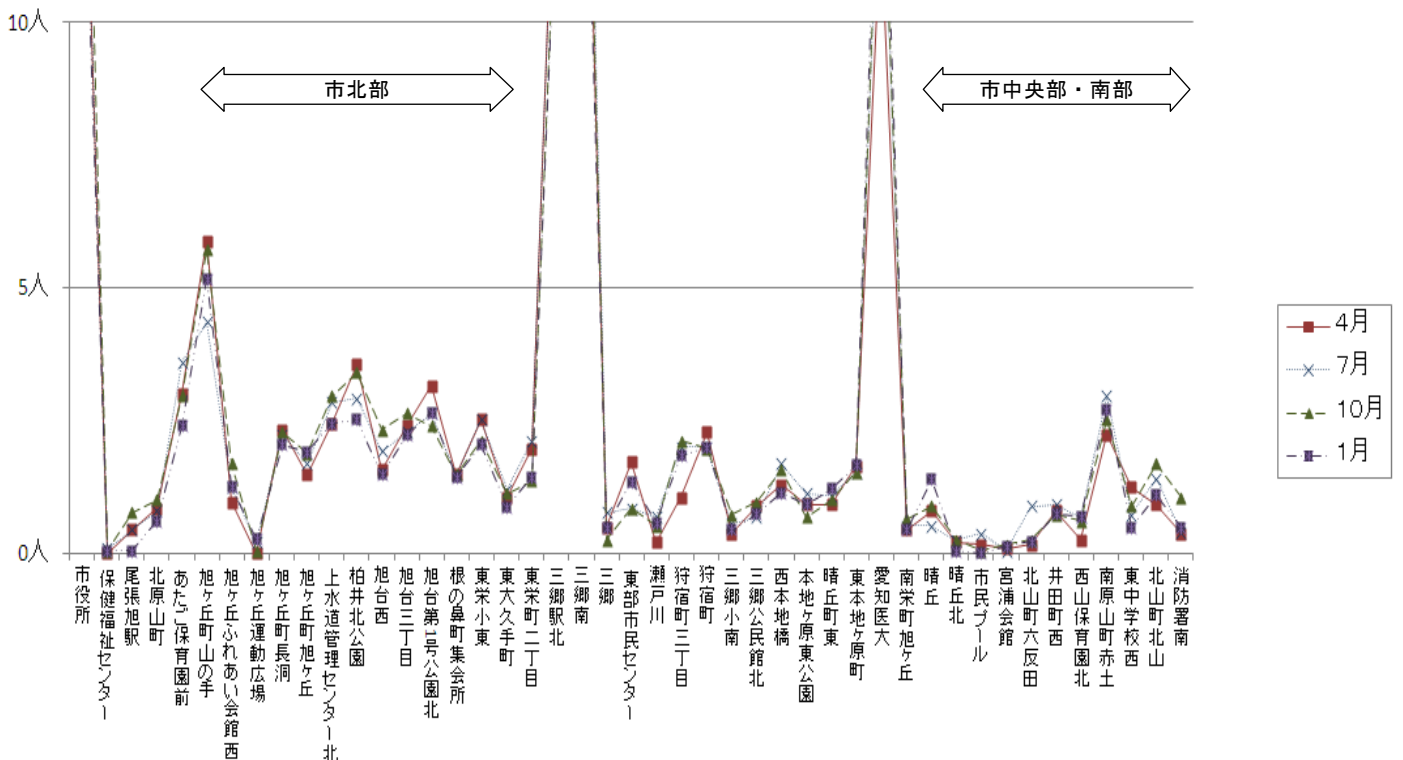
カ 東ルート（右回り）【降車】

降車の多い停留所は、「市役所」「旭ヶ丘町山の手」「三郷駅北」「三郷南」「愛知医大」となっており、特に大型商業施設のある「三郷南」と三郷駅に近接する「三郷駅北」は利用が多い状況にあります。

一方、降車の少ない停留所は、「保健福祉センター」「尾張旭駅」「旭ヶ丘運動広場」「三郷」「市民プール」「宮浦会館」となっており、乗車と同様、市南部や中央部での利用数が少ない傾向にあります。



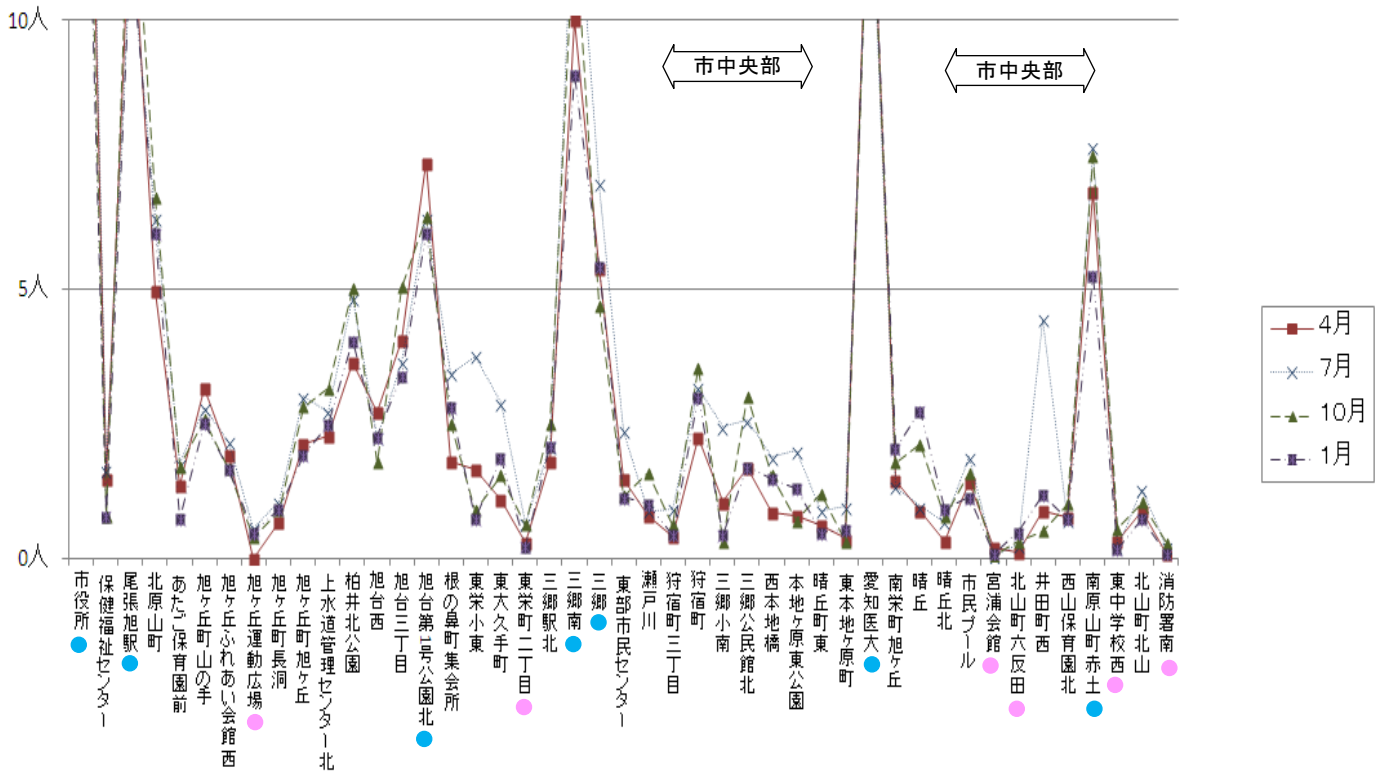
参考 平成23年度東ルート右回り利用状況【降車】



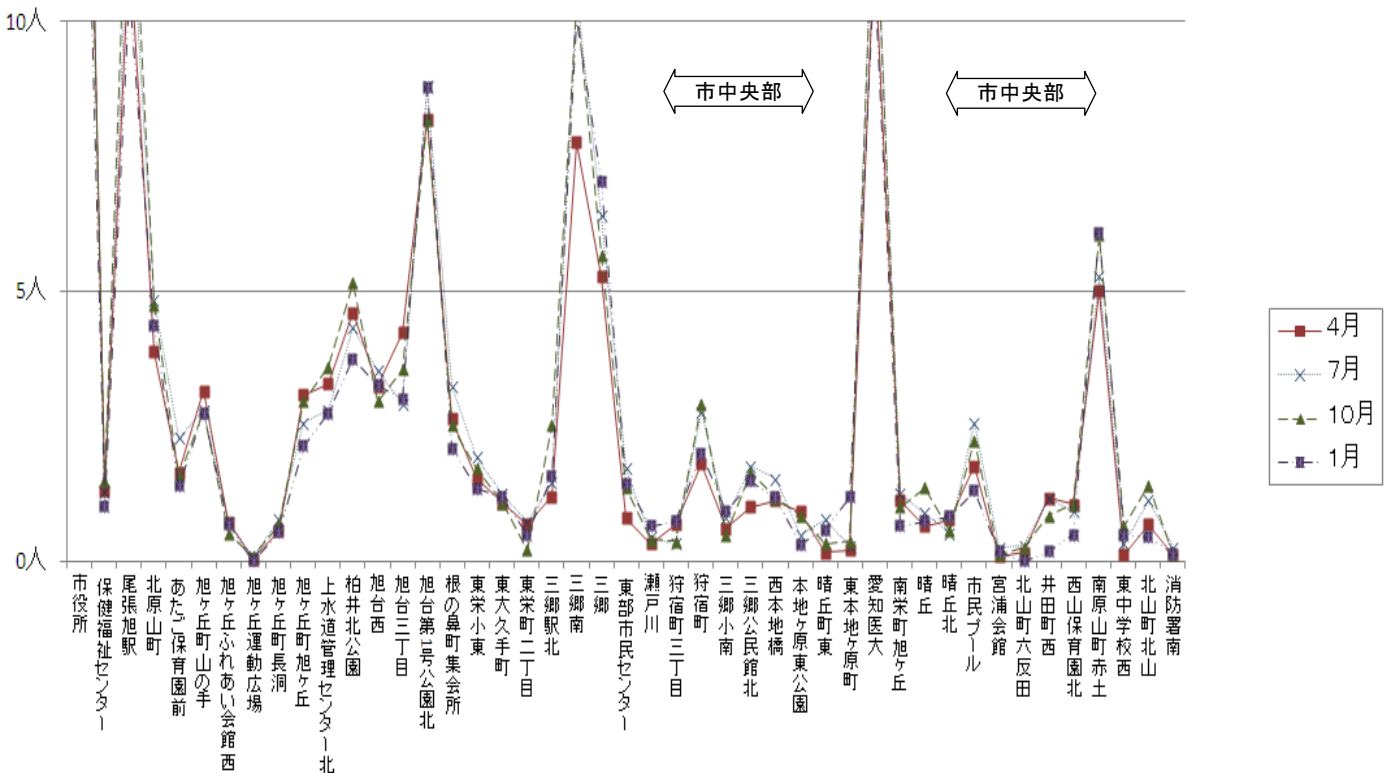
ク 東ルート（左回り）【降車】

降車の多い停留所は、「市役所」「尾張旭駅」「旭台第1号公園北」「三郷南」「三郷」「愛知医大」「南原山町赤土」となっています。

一方、降車の少ない停留所は、「旭ヶ丘町運動広場」「東栄町二丁目」「宮浦会館」「北山町六反田」「東中学校西」「消防署南」となっており、やはり市中央部での利用数が少ない傾向にあります。



参考 平成23年度東ルート左回り利用状況【降車】



以上の結果により、西ルート及び東ルートの右回り及び左回りの乗車、降車ともに、その利用状況は、北部地域での利用者数が多く、中央部地域や南部地域での利用者数が比較的少ない状況にあります。

また、平成23年4月～平成24年3月の利用状況と平成24年4月～平成25年3月までの利用状況を比較すると、停留所別ではグラフの形状がほとんど同じであり、バス利用者の移動実態が明確になっています。

▽ 住宅地における停留所の利用については、城山町、平子町、旭ヶ丘町、旭台といった市北部の丘陵地域にある住宅地に加え、南本地ヶ原、緑町緑ヶ丘、本地住宅前といった南部での利用が多いのに対し、井田町、瀬戸川町、北山町といった市中央部の住宅地では少数にとどまっています。

▽ 「市役所」停留所は、最も利用者数が多い停留所となっています。ここでは、東西ルートでの乗り継ぎが可能なことや、市役所、市民会館、体育館などの施設や尾張旭駅に隣接していることが多い理由と考えられます。

▽ 「旭労災病院」や「愛知医大」などの病院に隣接した停留所の利用は、乗車、降車ともに多く、通院などに市営バスを利用する人にとって重要な停留所となっています。

▽ 大型商業施設内に設置した「三郷南」の利用者数も「右回り」「左回り」とともに多く、こちらも重要な停留所となっています。

(6) ルート別の停留所利用の状況

平成24年4月から平成25年3月までの間の、各ルートにおける停留所の利用状況（1日あたり平均利用者数）の結果は次のとおりとなりました。

○ 西ルート（右回り）

番号	停留所	乗車
1	市役所	20.9
2	旭労災病院	8.4
3	平子町長池上	6.8
4	県営住宅	6.3
5	城山町城山	5.7
6	旭前駅	3.9
7	旭前駅	3.8
8	文化会館	3.5
9	印場駅	3.3
10	東名西公園	3.3
11	城山小前	2.8
12	小幡緑地東園	2.5
13	城前町茅池	2.3
14	西部浄化センター	2.3
15	本地住宅前	2.3
16	桜ヶ丘町三丁目	2.2
17	長池北	2.1
18	どうだん亭	1.9
19	白鳳町一丁目	1.8
20	平子町中通	1.8
21	労災病院口	1.7
22	緑町緑ヶ丘	1.6
23	南本地ヶ原町	1.6
24	桜ヶ丘町一丁目	1.6
25	北本地ヶ原町	1.5
26	城山公園	1.4
27	東山町	1.4
28	庄南町	1.4
29	平子公民館	1.4
30	瑞鳳橋	1.3
31	晴丘	1.3
32	霞ヶ丘町南	1.2
33	本地住宅南	1.2
34	長坂町西	1.2
35	南新町中畑	0.9
36	二反田公園東	0.9
37	吉岡公園南	0.8
38	西山町南	0.7
39	旭野高東	0.7
40	新池交流館	0.6
41	本地原小	0.6
42	本地ヶ原	0.6
43	渡川福祉センター西	0.5
44	東印場町二反田	0.5
45	旭前駅北	0.4
46	名古屋産業大前	0.4
47	印場橋南	0.3
48	西中北交差点	0.3
49	西の野町	0.2
50	尾張旭駅	0.1
51	保健福祉センター	0.0

番号	停留所	降車
1	市役所	27.0
2	尾張旭駅	10.9
3	旭労災病院	7.7
4	南本地ヶ原町	4.6
5	緑町緑ヶ丘	4.6
6	印場駅	3.8
7	旭前駅	3.4
8	本地住宅前	3.2
9	県営住宅	3.1
10	旭前駅	2.8
11	平子町長池上	2.8
12	西部浄化センター	2.4
13	本地原小	2.4
14	晴丘	2.1
15	庄南町	2.0
16	印場橋南	1.9
17	保健福祉センター	1.9
18	南新町中畑	1.8
19	新池交流館	1.5
20	渡川福祉センター西	1.5
21	長坂町西	1.4
22	城山町城山	1.4
23	本地住宅南	1.2
24	名古屋産業大前	1.1
25	文化会館	1.1
26	桜ヶ丘町一丁目	1.0
27	平子町中通	1.0
28	吉岡公園南	1.0
29	東山町	1.0
30	城山公園	1.0
31	城前町茅池	1.0
32	小幡緑地東園	0.9
33	北本地ヶ原町	0.8
34	西山町南	0.8
35	旭野高東	0.7
36	旭前駅北	0.7
37	東印場町二反田	0.7
38	東名西公園	0.7
39	平子公民館	0.6
40	瑞鳳橋	0.6
41	西の野町	0.6
42	本地ヶ原	0.6
43	どうだん亭	0.6
44	白鳳町一丁目	0.6
45	長池北	0.5
46	二反田公園東	0.4
47	労災病院口	0.4
48	城山小前	0.4
49	西中北交差点	0.4
50	桜ヶ丘町三丁目	0.3
51	霞ヶ丘町南	0.3

○ 西ルート（左回り）

番号	停留所	乗車
1	市役所	32.2
2	旭労災病院	7.6
3	本地住宅前	5.2
4	尾張旭駅	5.2
5	平子町長池上	5.2
6	印場駅	4.3
7	県営住宅	4.1
8	南本地ヶ原町	3.9
9	緑町緑ヶ丘	3.6
10	本地原小	3.3
11	南新町中畑	3.1
12	旭前駅	2.6
13	庄南町	2.2
14	西部浄化センター	2.2
15	印場橋南	2.2
16	晴丘	2.1
17	旭前駅	1.7
18	城前町茅池	1.7
19	長坂町西	1.7
20	吉岡公園南	1.7
21	旭前駅北	1.5
22	城山町城山	1.5
23	平子町中通	1.4
24	平子公民館	1.4
25	小幡緑地東園	1.4
26	渡川福祉センター西	1.3
27	西山町南	1.3
28	名古屋産業大前	1.2
29	北本地ヶ原町	1.2
30	新池交流館	1.0
31	桜ヶ丘町一丁目	1.0
32	東山町	1.0
33	東名西公園	0.9
34	本地住宅南	0.9
35	城山小前	0.9
36	白鳳町一丁目	0.9
37	保健福祉センター	0.8
38	長池北	0.8
39	瑞鳳橋	0.7
40	どうたん亭	0.7
41	旭野高東	0.7
42	桜ヶ丘町三丁目	0.6
43	城山公園	0.6
44	本地ヶ原	0.6
45	饅ヶ丘町南	0.5
46	労災病院口	0.5
47	東印場町二反田	0.4
48	二反田公園東	0.3
49	西の野町	0.3
50	西中北交差点	0.2
51	文化会館	0.2

番号	停留所	降車
1	市役所	16.3
2	旭労災病院	10.9
3	平子町長池上	6.1
4	旭前駅	5.8
5	旭前駅	5.6
6	県営住宅	5.1
7	文化会館	5.0
8	印場駅	4.7
9	南本地ヶ原町	4.7
10	城山町城山	4.4
11	城山小前	3.5
12	晴丘	3.0
13	西部浄化センター	3.0
14	桜ヶ丘町一丁目	2.9
15	労災病院口	2.9
16	長池北	2.3
17	城前町茅池	2.0
18	東名西公園	1.8
19	本地住宅前	1.8
20	小幡緑地東園	1.7
21	どうたん亭	1.7
22	桜ヶ丘町三丁目	1.6
23	城山公園	1.5
24	西山町南	1.4
25	平子町中通	1.4
26	北本地ヶ原町	1.3
27	白鳳町一丁目	1.3
28	平子公民館	1.3
29	饅ヶ丘町南	1.3
30	緑町緑ヶ丘	1.1
31	東山町	1.1
32	庄南町	1.0
33	新池交流館	1.0
34	本地住宅南	0.9
35	渡川福祉センター西	0.9
36	吉岡公園南	0.9
37	南新町中畑	0.8
38	二反田公園東	0.7
39	本地原小	0.6
40	本地ヶ原	0.6
41	瑞鳳橋	0.5
42	東印場町二反田	0.5
43	西中北交差点	0.5
44	長坂町西	0.4
45	旭前駅北	0.4
46	旭野高東	0.4
47	印場橋南	0.3
48	名古屋産業大前	0.2
49	保健福祉センター	0.2
50	西の野町	0.1
51	尾張旭駅	0.1

○ 東ルート（右回り）

番号	停留所	乗車
1	市役所	24.0
2	三郷南	12.6
3	愛知医大	12.6
4	北原山町	8.6
5	柏井北公園	5.7
6	旭台3丁目	5.2
7	旭台第1号公園北	5.1
8	尾張旭駅	4.5
9	上水道管理センター北	3.8
10	旭台西	3.7
11	三郷	3.6
12	旭ヶ丘町山の手	3.5
13	南原山町赤土	3.3
14	あたご保育園前	2.7
15	旭ヶ丘町旭ヶ丘	2.4
16	狩宿町	2.4
17	市民プール	2.2
18	三郷公民館北	2.2
19	根の鼻町集会所	2.2
20	三郷駅北	1.7
21	旭ヶ丘町長洞	1.4
22	晴丘	1.3
23	東大久手町	1.3
24	東栄小東	1.3
25	瀬戸川	1.2
26	西山保育園北	1.2
27	井田町西	1.2
28	東部市民センター	1.2
29	旭ヶ丘ふれあい会館西	1.1
30	西本地橋	1.1
31	南栄町旭ヶ丘	1.1
32	本地ヶ原東公園	1.0
33	北山町北山	0.8
34	晴丘町東	0.8
35	東本地ヶ原町	0.8
36	狩宿町三丁目	0.7
37	晴丘北	0.6
38	保健福祉センター	0.5
39	三郷小南	0.5
40	東栄町二丁目	0.4
41	東中学校西	0.4
42	北山町六反田	0.4
43	旭ヶ丘運動広場	0.1
44	宮浦会館	0.1
45	消防署南	0.1

番号	停留所	降車
1	三郷南	20.1
2	市役所	19.0
3	愛知医大	16.3
4	三郷駅北	13.5
5	旭ヶ丘町山の手	6.4
6	あたご保育園前	3.9
7	上水道管理センター北	3.2
8	南原山町赤土	3.2
9	旭ヶ丘町旭ヶ丘	2.5
10	狩宿町	2.4
11	旭台3丁目	2.4
12	旭台第1号公園北	2.4
13	旭ヶ丘ふれあい会館西	2.4
14	旭ヶ丘町長洞	2.3
15	柏井北公園	2.2
16	狩宿町三丁目	2.0
17	東栄小東	2.0
18	根の鼻町集会所	1.9
19	東本地ヶ原町	1.9
20	北原山町	1.5
21	旭台西	1.5
22	晴丘町東	1.5
23	東大久手町	1.4
24	北山町北山	1.3
25	東栄町二丁目	1.2
26	西本地橋	1.2
27	三郷公民館北	1.2
28	本地ヶ原東公園	1.0
29	東部市民センター	1.0
30	晴丘	1.0
31	東中学校西	0.9
32	井田町西	0.9
33	三郷小南	0.9
34	瀬戸川	0.9
35	南栄町旭ヶ丘	0.7
36	西山保育園北	0.7
37	消防署南	0.5
38	三郷	0.4
39	宮浦会館	0.3
40	北山町六反田	0.3
41	晴丘北	0.2
42	市民プール	0.2
43	旭ヶ丘運動広場	0.2
44	保健福祉センター	0.1
45	尾張旭駅	0.1

○ 東ルート（左回り）

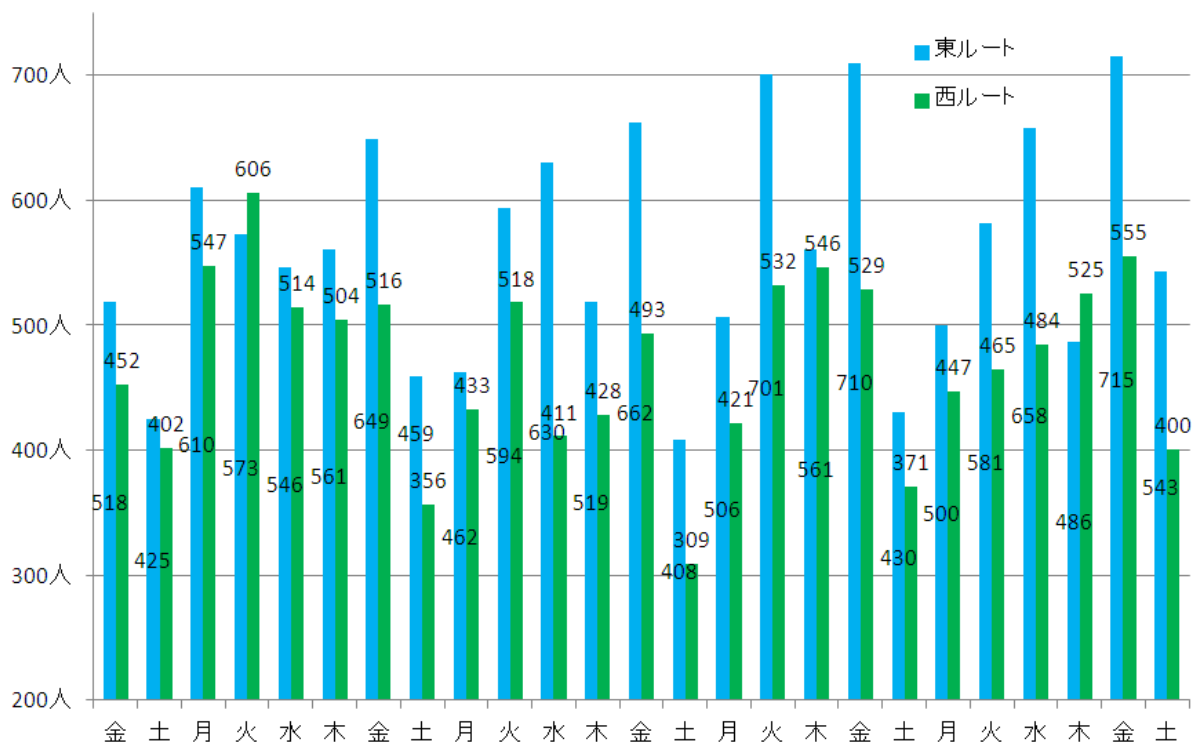
番号	停留所	乗車
1	三郷南	24.0
2	市役所	21.3
3	愛知医大	16.9
4	旭ヶ丘町山の手	8.4
5	三郷駅北	6.5
6	あたご保育園前	6.3
7	上水道管理センター北	4.4
8	狩宿町	3.4
9	旭台第1号公園北	3.3
10	柏井北公園	3.3
11	旭ヶ丘町長洞	2.6
12	旭ヶ丘ふれあい会館西	2.6
13	北山町北山	2.5
14	三郷公民館北	2.3
15	南原山町赤土	2.3
16	根の鼻町集会所	2.1
17	旭ヶ丘町旭ヶ丘	1.9
18	西本地橋	1.9
19	晴丘	1.8
20	東栄小東	1.6
21	晴丘町東	1.6
22	旭台西	1.6
23	東本地ヶ原町	1.6
24	狩宿町三丁目	1.5
25	旭台3丁目	1.4
26	井田町西	1.4
27	南栄町旭ヶ丘	1.2
28	本地ヶ原東公園	1.0
29	東大久手町	1.0
30	消防署南	1.0
31	北原山町	1.0
32	西山保育園北	0.9
33	東中学校西	0.9
34	瀬戸川	0.8
35	三郷小南	0.7
36	東部市民センター	0.6
37	東栄町二丁目	0.4
38	三郷	0.4
39	宮浦会館	0.3
40	晴丘北	0.2
41	市民プール	0.2
42	旭ヶ丘運動広場	0.2
43	保健福祉センター	0.1
44	尾張旭駅	0.1
45	北山町六反田	0.1

番号	停留所	降車
1	市役所	20.8
2	愛知医大	14.0
3	尾張旭駅	12.3
4	三郷南	11.1
5	旭台第1号公園北	6.9
6	南原山町赤土	6.4
7	北原山町	6.1
8	三郷	5.4
9	柏井北公園	4.2
10	旭台3丁目	4.0
11	狩宿町	3.1
12	根の鼻町集会所	2.7
13	上水道管理センター北	2.7
14	旭ヶ丘町山の手	2.7
15	旭台西	2.5
16	旭ヶ丘町旭ヶ丘	2.5
17	三郷駅北	2.1
18	三郷公民館北	2.1
19	晴丘	1.7
20	東大久手町	1.6
21	旭ヶ丘ふれあい会館西	1.6
22	東部市民センター	1.6
23	東栄小東	1.6
24	南栄町旭ヶ丘	1.5
25	市民プール	1.5
26	西本地橋	1.4
27	あたご保育園前	1.4
28	保健福祉センター	1.1
29	井田町西	1.1
30	瀬戸川	1.0
31	三郷小南	1.0
32	本地ヶ原東公園	0.9
33	北山町北山	0.9
34	旭ヶ丘町長洞	0.9
35	西山保育園北	0.8
36	晴丘町東	0.7
37	晴丘北	0.7
38	狩宿町三丁目	0.6
39	東本地ヶ原町	0.6
40	東栄町二丁目	0.6
41	東中学校西	0.4
42	北山町六反田	0.3
43	消防署南	0.2
44	旭ヶ丘運動広場	0.2
45	宮浦会館	0.1

(7) 曜日別利用者数の状況

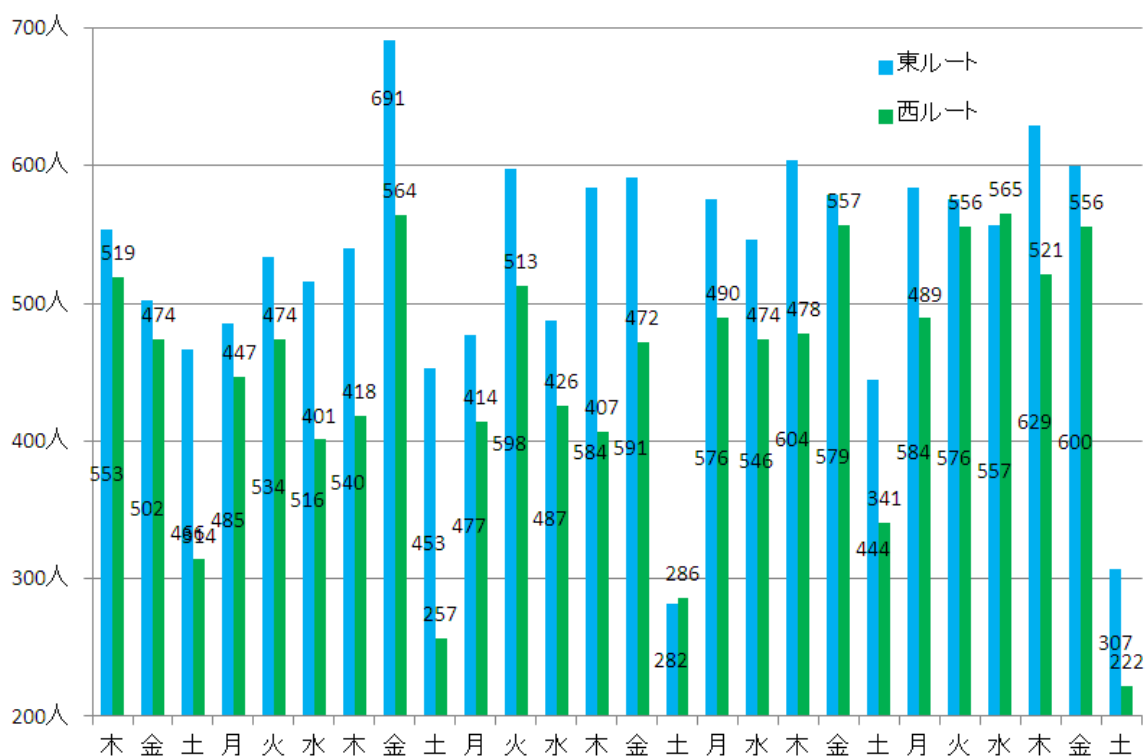
平成25年3月の1か月間の利用者数をグラフで示しました。

平日に比べ土曜日の利用者数が少なくなっています。これは、病院の休みや家族での外出機会がその要因の一つと考えられます。



※西ルート、東ルートの乗車降車の合計値にて作成

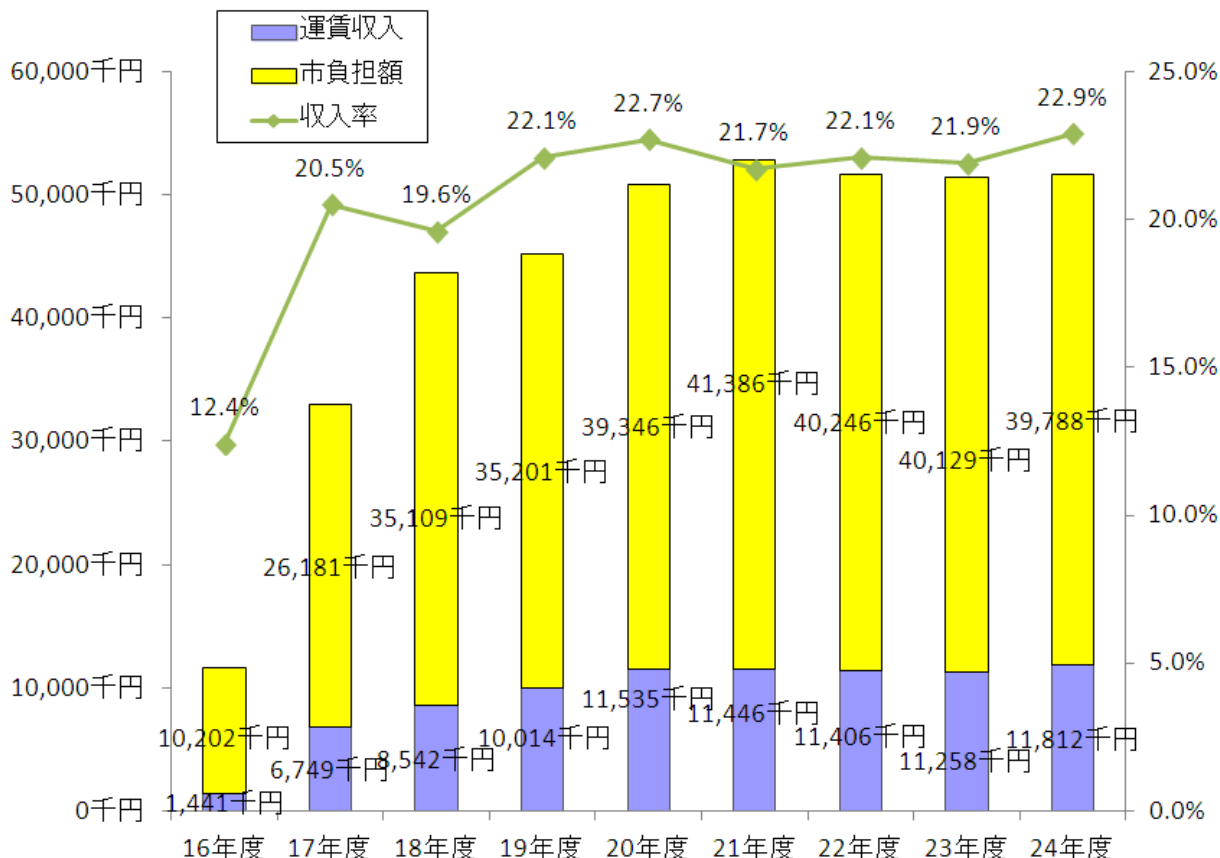
参考 曜日別利用状況【平成24年3月】



4 市営バスの運行経費の状況

(1) 市営バスの運行経費の状況

試験運行の開始以降、ルートの充実やマイクロバスの導入などを進めた結果、平成20年度までは運行経費、利用者数、運賃収入、収入率は年々増加傾向にありました。しかし、平成21年度以降においては利用者数の増加と、運賃収入の増加に頭打ちの傾向がみられ、収入率もほぼ変動がありませんでした。



- ※ 16年度は12月からの4か月間（3ルート、ジャンボタクシーでの運行）
- ※ 18年度は8月から4ルートでの運行、マイクロバスでの無償運行等を実施
- ※ 19年度は12月から2台をマイクロバスに変えて運行
- ※ 20年度は10月から2ルート循環型に変更して運行
- ※ 20年度からは、指定管理者制度を導入。また障がい者本人の運賃を無料化
- ※ 23年度からは、市負担額に東ルート運行経費に対する国庫補助を含む

平成23年度以降は、東ルートに対する国庫補助を受けています。

また、平成24年度の利用者一人当たりの運行経費は、347円となっています。

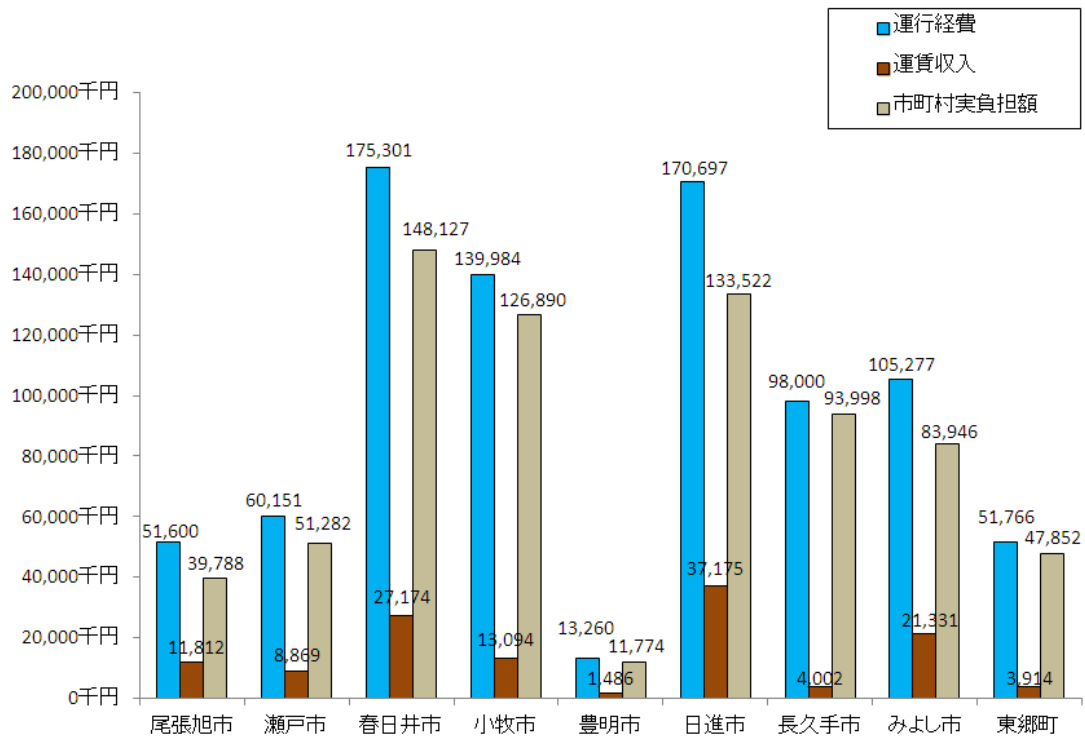
参考 利用者一人当たりの運行経費推移

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
利用者数	14,995	70,540	86,793	107,263	132,653	135,625	138,273	141,731	148,868
利用者一人当たりの運行経費	776円	467円	503円	422円	384円	390円	374円	363円	347円

(2) 近隣市町のコミュニティバス運行経費等の状況

近隣市町のコミュニティバスにおける平成24年度の運行経費などの状況は、次のとおりです。

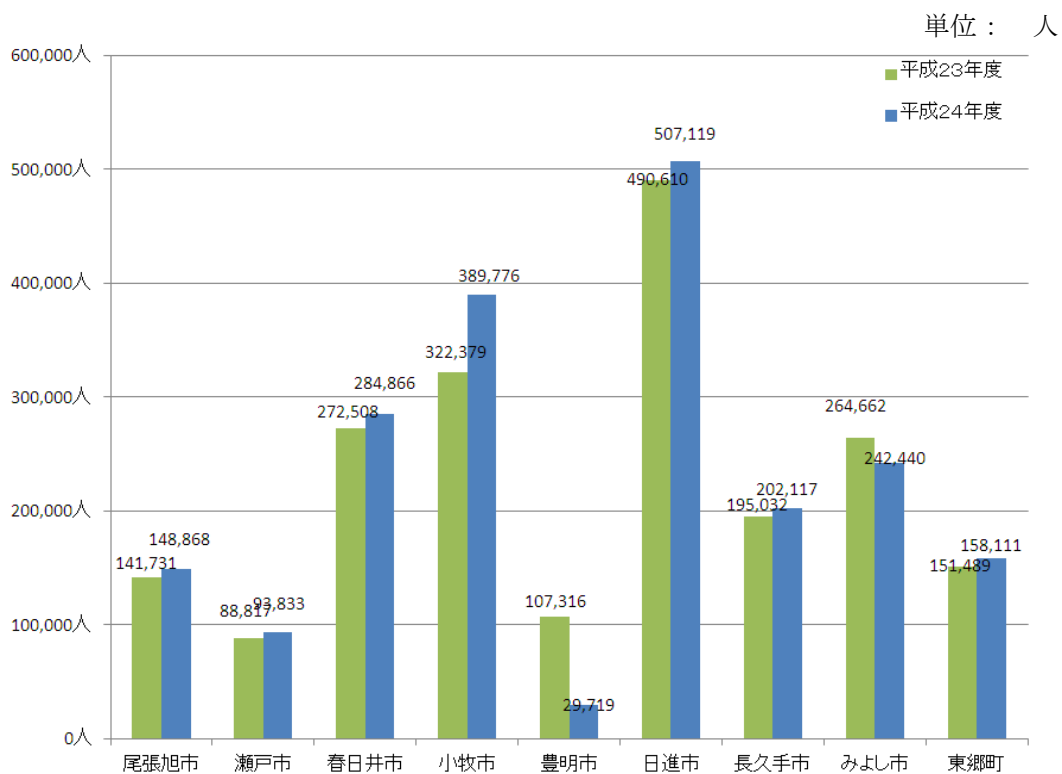
○ 運行経費等の状況



※ 「愛知県内の市町村における自主運行バス等の運行状況について（県地域振興部交通対策課）」より

- 注）・各市町により、基本運賃や運賃特例などに違いがあるため、一概に数値のみの比較は難しい。
 ・東郷町は、市町村が自ら有償運送を行っているもの（道路運送法79条登録（旧80条許可）による運行）であり、その他の市町は、市町村が主体となって乗合事業者に運行を委託しているもの（道路運送法4条許可による運行）
 ・市町村実負担額については、国県からの補助を含む

○ 年間利用者数



○ 近隣市町のコミュニティバスの内容（平成24年度）

市町村名	バス等の愛称	運行目的	委託事業者名
瀬戸市	瀬戸市コミュニティバス	交通空白地区の解消	瀬戸自動車運送㈱
春日井市	かすがいシティバス (はあとふるライナー)	公共交通空白地域の解消 屋間帯の移動手段の確保による日常生活の利 便性向上	名鉄バス㈱
小牧市	こまき巡回バス	交通空白地区の解消 公共施設の利用促進	あおい交通(株)
豊明市	ひまわりバス	交通弱者の社会参加促進 公共施設への利便性の向上 交通空白地区の解消	名鉄バス㈱
日進市	くるりんばす	公共交通空白地域の解消 市民の社会参加・交流の促進	名鉄バス㈱
長久手市	N-バス	交通空白地区の解消 公共施設への利便性向上 交通弱者の社会参加促進 子育て支援 通勤・通学者の朝夕の利便性の向上	名鉄バス㈱
みよし市	さんさんバス	交通空白地区の解消 交通弱者の社会参加支援 地域間の交流促進	愛知つばめ交通㈱
東郷町	じゅんかい君	交通空白地区の解消 町内の活性化	豊栄交通(株)
尾張旭市	あさびー号	交通空白地区の解消	豊栄交通(株)

市町村名	路線数	使用車 両台数	基本 運行日	1日運行 回数	基本運賃	運賃特例
瀬戸市	8本	5台	毎日 (年末年始を除く) 外	6.5回 外	100円	障害者は半額、身体障害者手帳等 所持者は、付添も半額 1歳未満児無料 1歳以上6歳未満児は6歳以上に同 伴同伴される場合無料(2名まで)
春日井市	4本	8台	毎日 (年末年始を除く)	15回 外	200円	未就学児、障がい者無料 小人、運転免許自主返納者カード、 高齢者カード所持者100円
小牧市	8本	8台	毎日 (年末年始を除く)	10回 外	200円	乗継自由。小学生半額。幼児(小学 生未満)、65歳以上無料。 ※身体障害者手帳等を提示すれば 本人及び付添1名無料。 ※ピーチバス等の定期券を提示すれ ば無料。
豊明市	7本	3台	毎日 (年末年始を除く)	4回 外	100円	市内在住で中学生以下・身体障害者 手帳等を携帯している方と付き添い の方1名無料
日進市	8本	8台	毎日 (年末年始を除く)	11回 外	100円 外	他のコースへ当日乗り継ぐ場合、1回 のみ100円割引。中学生以下の子ど も、身体障害者手帳等所持者、介護 保険法による介護認定を受けている 者及びその付き添い1名は無料。運 転免許自主返納者は3ヵ月間無料。
長久手町	10本	5台	毎日 (年末年始を除く)	16回 外	100円	中学生以下、未就学児1人につき付 添1人、妊婦、身体障害者手帳等所 有者と付添1名、市発行「あったかあ ど」携帯者(高齢者・障害者用)無料
みよし市	3本	7台	毎日 (年中無休)	12.5回 外	100円	未就学児、介助者、バス乗合タク シー間の乗り継ぎ無料
東郷町	7本	4台	毎日 (年末年始を除く)	12回 外	100円	障害者と付添1人、中学生以下の子 ども、65歳以上無料
尾張旭市	2本	4台	月～土 (年末年始、祝日は運休)	6回	100円	未就学児及び障害者無料(障害者の 付添も1人まで無料)

5 市営バス運行に対する市民意識

より利用しやすい市営バスの運行を行うためには、市営バスの利用状況の調査・分析を行うとともに、市民ニーズや意見・提言等を把握して、現在の運行内容における課題・問題点を整理することが必要であると考えられます。

○ 利用者アンケート

利用者からの意見収集により、市営バス運行に係る利用者の属性と利用状況を明らかにし、運行の課題等を抽出することを目的として、下記のとおり利用者アンケートを実施しました。

1 調査期日

平成24年12月6日(木)

2 調査方法

調査員（市営バスあさび一号を育てる会会員、市都市計画課、豊栄交通株式会社）がバスに同乗し、調査期日の利用者に対して、アンケート調査表（様式参照）を配布し、車内に設置したアンケート回収箱により回収しました。

（回収期間：12月6日～21日）

3 回収結果

(1) 西ルート（右回り）	配布枚数	54枚	回収枚数	38枚
(2) 西ルート（左回り）	配布枚数	52枚	回収枚数	45枚
(3) 東ルート（右回り）	配布枚数	61枚	回収枚数	56枚
(4) 東ルート（左回り）	配布枚数	61枚	回収枚数	48枚
合計	配布枚数	228枚	回収枚数	187枚

（回収率 82%）

尾張旭市営バス あさびー号 利用者アンケート調査

このアンケートは、尾張旭市営バス あさびー号に関する利用者の皆様方のご意見をお聞きし、今後の運行改善の参考とするために尾張旭市と市営バス「あさびー号」を育てる会が実施するものです。皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

市役所都市計画課・「あさびー号」を育てる会

(当てはまる番号に○を付けてください。また、設問によっては言葉でお答え下さい。)

Q. あなたのことについてお聞きします。

①	年 齢	1 80歳以上 2 70歳代 3 60歳代 4 50歳代 5 40歳代 6 30歳代 7 20歳代 8 20歳未満
②	性 別	1 男性 2 女性
③	職 業	1 自営業 2 会社員 3 公務員 4 パート・アルバイト 5 主婦(夫) 6 学生 7 無職 8 その他()
④	自ら運転して 使える交通手段	1 ない 2 自転車 3 バイク 4 自動車 ※該当する項目全てに○をつけてください。
⑤	尾張旭市営バス の利用回数	1 ほとんど毎日 2 週3～4回程度 3 週1～2回程度 4 月1～3回程度 5 はじめての利用
⑥	ご自宅からバス 停までの時間	1 歩いて3分以内 2 歩いて3～5分 3 歩いて5～7分 4 歩いて7～10分 5 歩いて10分以上

Q. あなたが、あさびー号を利用する目的・理由などについてお聞きします。

⑦	利用する目的は 何ですか (2つまで)	1 買い物・飲食 2 レジャー・娯楽 3 通院 4 市役所への用事(会議を含む) 5 通勤・通学 6 仕事上での移動 7 試乗 8 その他 ()
⑧	利用する理由は 何ですか (2つまで)	1 他に交通手段がないから 2 運賃が安く経済的だから 3 利用時間がよかったから 4 出発地・目的地が停留所の近くだから 5 市営バス「あさびー号」に興味があったから 6 自動車以外で外出するより便利だから 7 飲酒の機会があったから 8 その他()

Q. あなたの本日のお出かけについてお聞きします。

⑨	本日のお出かけ とお帰りの交通 手段は何ですか (それぞれ2つ まで)	お出かけ⇒ { 1 あさびー号 2 自動車 3 タクシー 4 自転車 5 電車 6 徒歩 7 あさびー号以外のバス 8 その他 } お帰り ⇒ { 1 あさびー号 2 自動車 3 タクシー 4 自転車 5 電車 6 徒歩 7 あさびー号以外のバス 8 その他 }
⑩	本日、このバス を降車後、他の 交通機関に乗換 えをしますか。	1 東ルートに乗換えを行う 2 電車に乗換えを行う 3 乗り換えはしない

Q. 市営バスの運行の内容について項目ごとに5段階評価でお答えください。

4. 5. を選択されたかたは具体的に何が悪いのかご記入ください。

a	ルートについて	1 とてもよい 2 まあよい 3 どちらともいえない 4 あまりよくない 5 かなり悪い → (具体的には? :)
b	運行時間帯について	1 とてもよい 2 まあよい 3 どちらともいえない 4 あまりよくない 5 かなり悪い → (具体的には? :)
c	運行ダイヤの間隔について	1 とてもよい 2 まあよい 3 どちらともいえない 4 あまりよくない 5 かなり悪い → (具体的には? :)
d	車の乗り心地などについて	1 とてもよい 2 まあよい 3 どちらともいえない 4 あまりよくない 5 かなり悪い → (具体的には? :)
e	停留所の位置について	1 とてもよい 2 まあよい 3 どちらともいえない 4 あまりよくない 5 かなり悪い → (具体的には? :)
f	停留所の間隔について	1 とてもよい 2 まあよい 3 どちらともいえない 4 あまりよくない 5 かなり悪い → (具体的には? :)
g	運転手の対応について	1 とてもよい 2 まあよい 3 どちらともいえない 4 あまりよくない 5 かなり悪い → (具体的には? :)
h	全体としてどう思われますか	1 とてもよい 2 まあよい 3 どちらともいえない 4 あまりよくない 5 かなり悪い → (具体的には? :)

Q. 最後に、あさび一号の運行経費のことについてお聞きします。

(現在あさび一号の運行経費として、年間約5,200万円必要です。)

⑪	税金を使うことに 対し、どう思われますか	1 もっと税金を使うべき 2 どちらかといえば税金を使うべき 3 今ぐらいが良い 4 どちらかといえば使う税金を減らすべき 5 もっと使う税金を減らすべき 6 税金を使うべきでない
---	-------------------------	---

その他感想、意見などをご自由にご記入ください。

<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>

ご協力ありがとうございました。

※ このアンケート用紙はご記入後、12月21日(金)までに車内の回収箱にご投函いただくか、市役所都市計画課へご持参いただけますと幸いです。

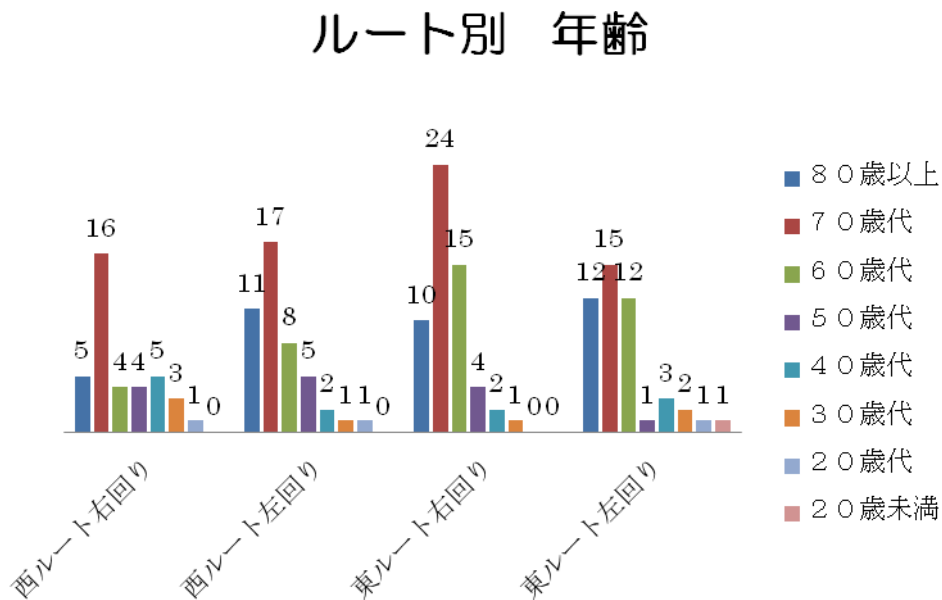
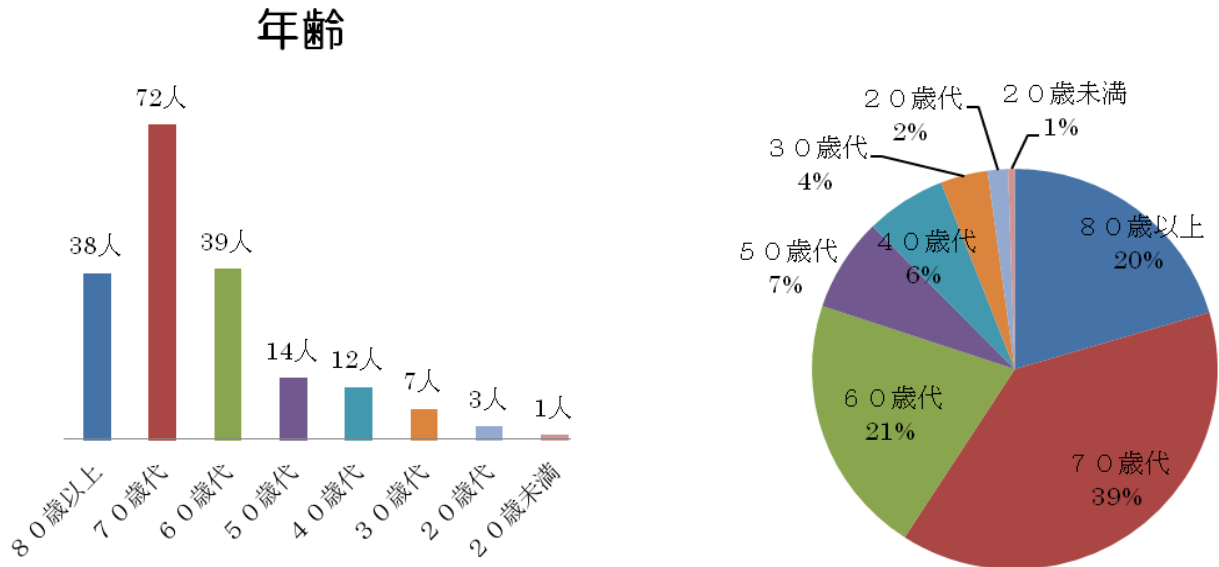
※ ご回答いただいた結果は、今後の運行改善の参考とする以外には使用しません。

平成24年度利用者アンケート調査集計結果

1 集計結果

Q. あなたのことについてお聞きします。

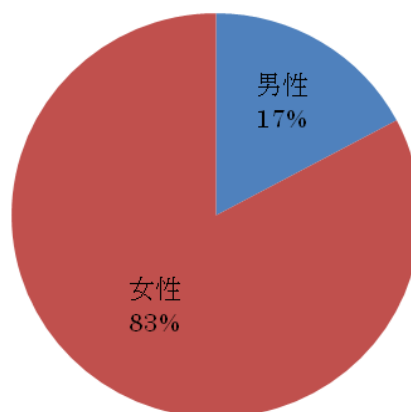
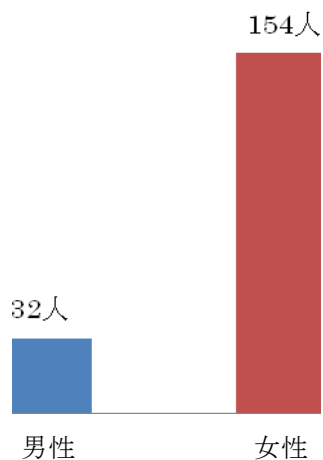
①年齢



- ・年齢について、60歳代以上の人が約8割であった。
- ・ルート別の年齢では、西ルート・東ルートの右・左回りともに70歳代の利用者が最も多く、続いて西ルートでは80歳代、東ルートでは60歳代が多かった。

②性別

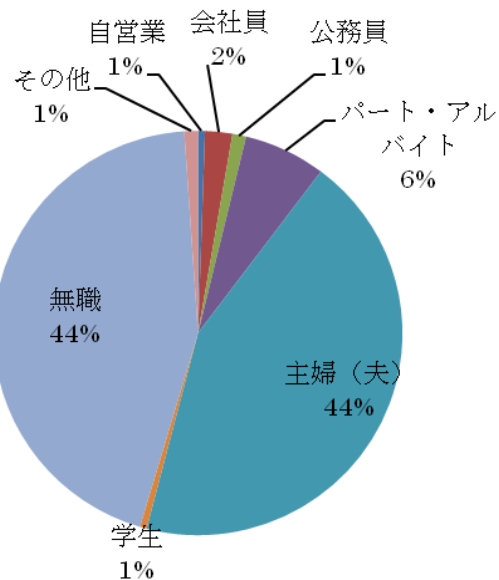
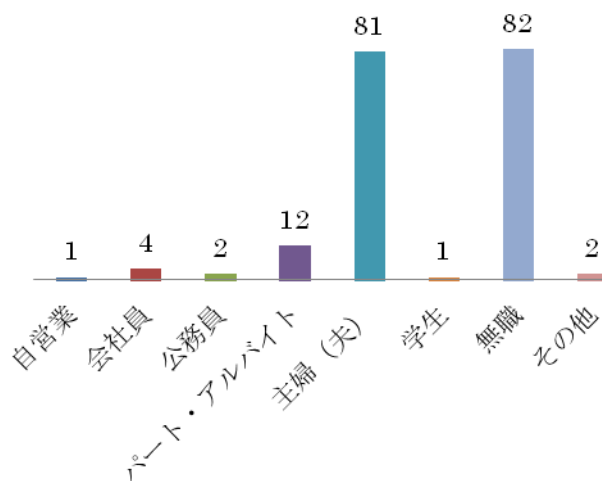
性別



・性別について、女性の利用者が約8割となっている。

③職業

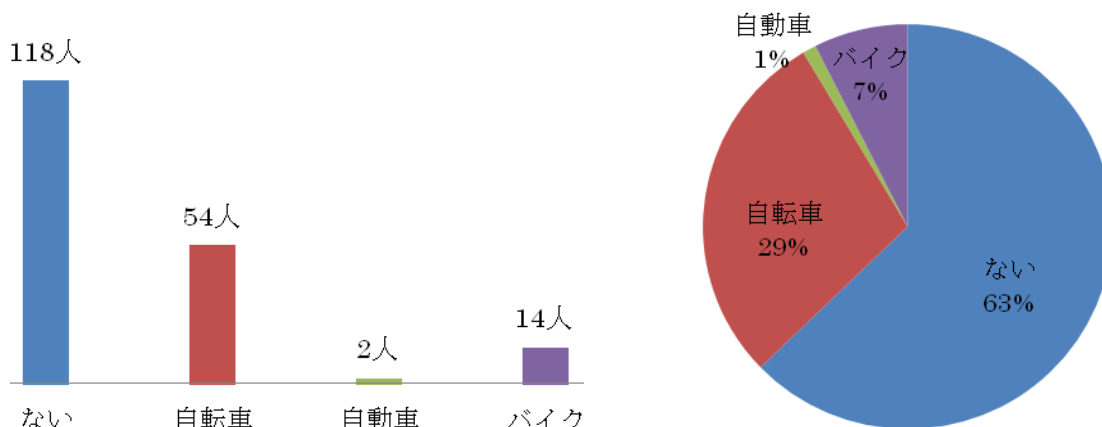
職業



・職業について、主婦（夫）または無職と答えた人の割合が合わせて9割近くになっている。

④自ら運転して使える交通手段

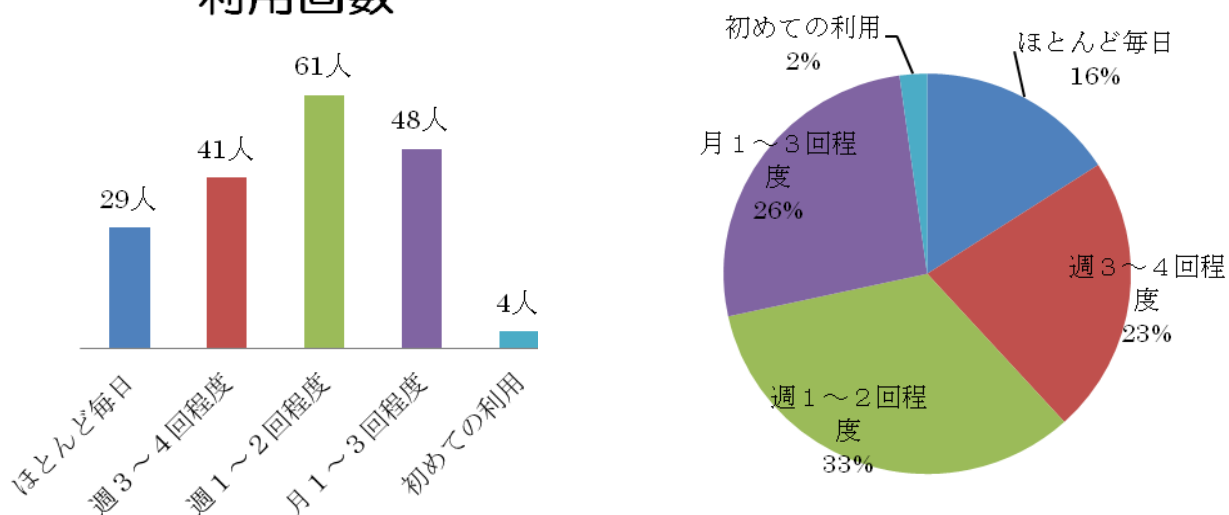
自ら運転して使える交通手段



- ・自ら運転して使える交通手段について、ないと答えた人が6割を超えている。
- ・一方で、自動車を運転することが可能な人は、僅か1%となっている。

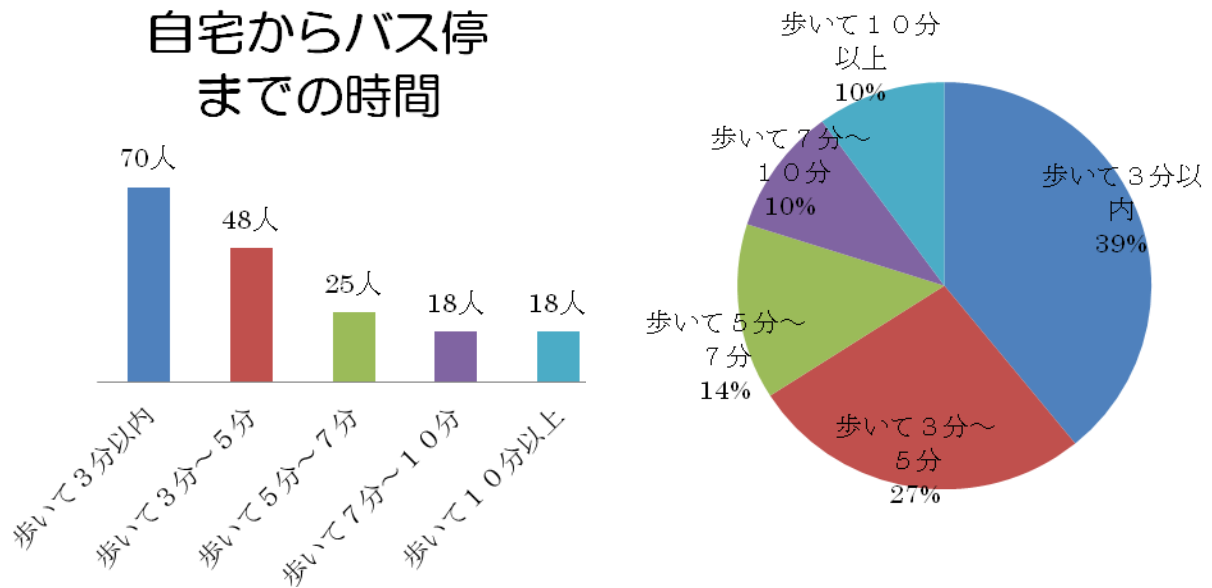
⑤尾張旭市営バスの利用回数

利用回数



- ・週に1~2回程度利用する人が最も多く、続いて、月に1~3回程度、週に3~4回程度となっている。
- ・ほとんど毎日利用している人が16%となっている。
- ・利用回数については、初めての利用と答えた人は、わずか2%となっている。

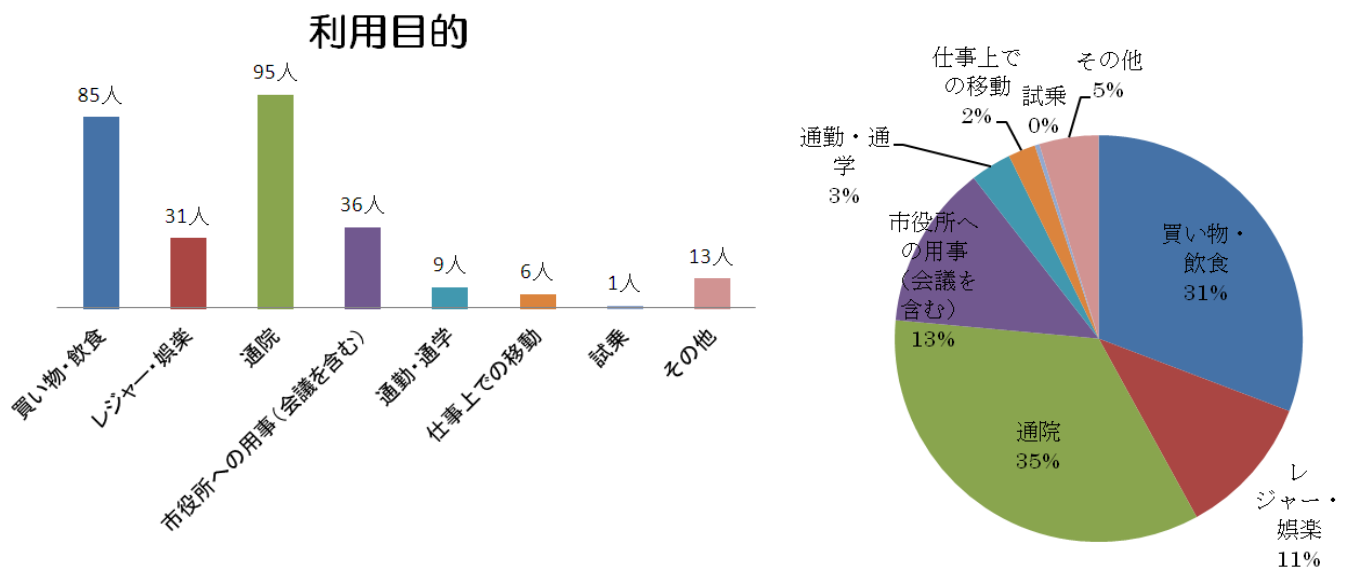
⑥自宅からバス停までの時間



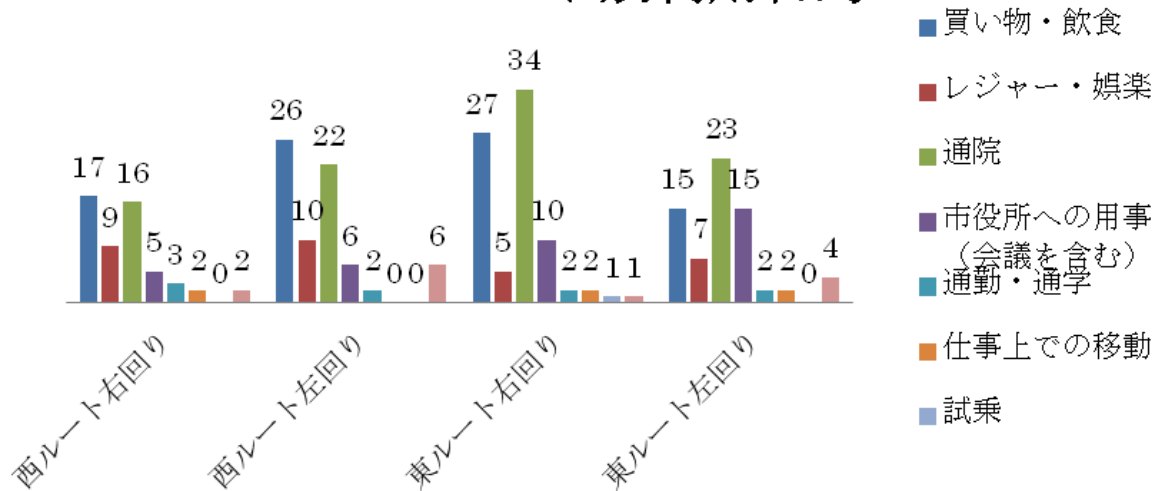
・自宅から停留所までの時間については、歩いて3分以内と答えた人が39%と最も多く、続いて、歩いて3分～5分が27%となっており、合わせると全体の66%となっている。

Q. あなたが、あさぴー号を利用する目的・理由などについてお聞きします。

⑦利用する目的



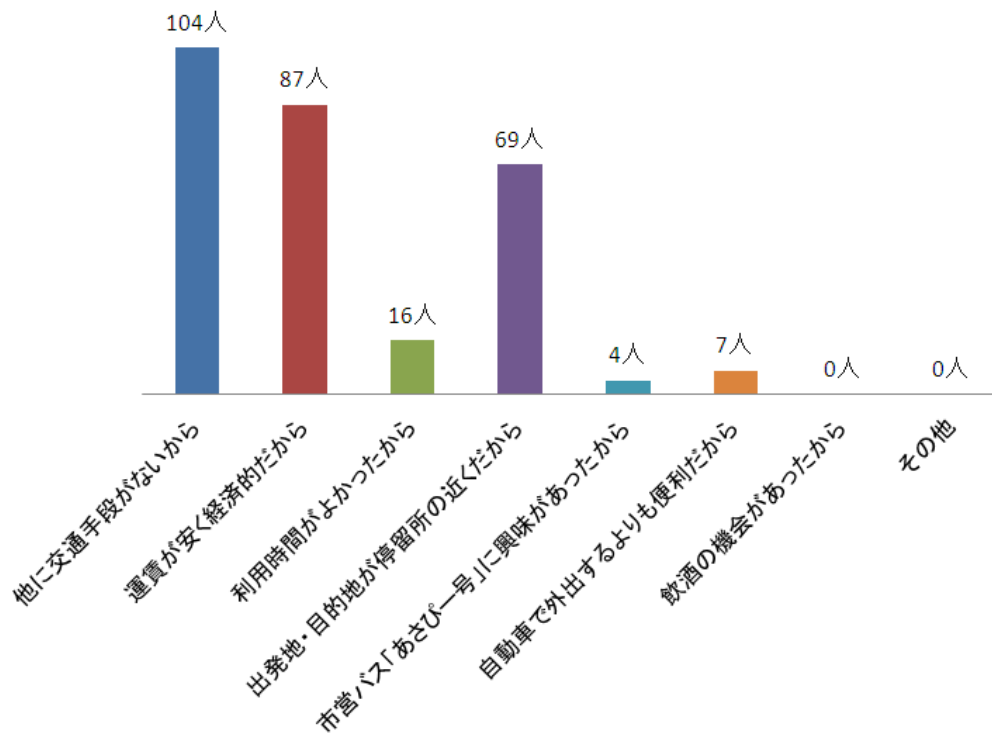
ルート別利用目的



- ・利用目的については、通院と答えた人と買い物・飲食と答えた人を合わせると66%となっている。
- ・西ルートでは、買い物・飲食のためのバス利用が最も多かった。
- ・東ルートでは、通院のためのバス利用が最も多かった。

⑧利用する理由

利用理由

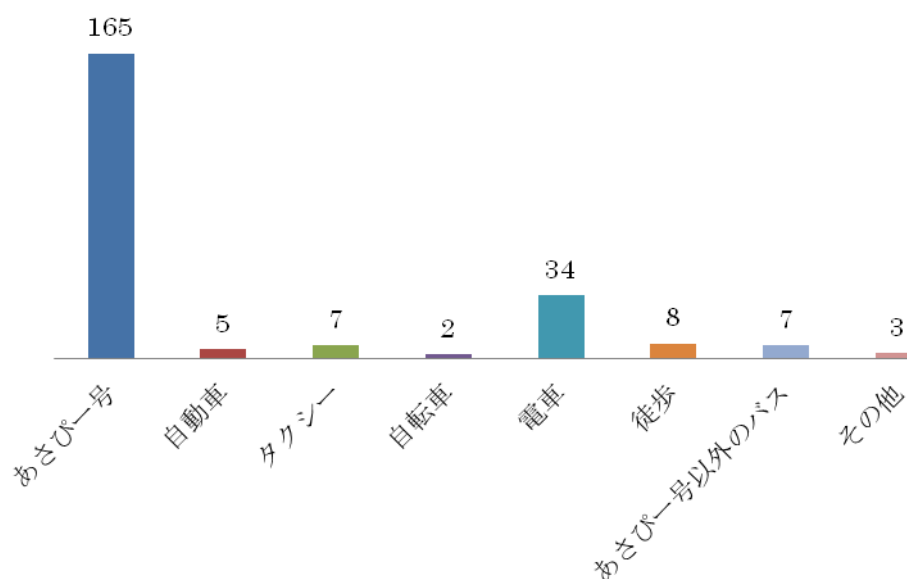


- ・利用理由は、他に交通手段がないから、運賃が安く経済的だから、出発地・目的地が停留所の近くだからと答えた人が特に多かった。
- ・一方で、利用時間がよかったからなどの答えは非常に少なかった。

Q. あなたの本日のお出かけについてお聞きします。

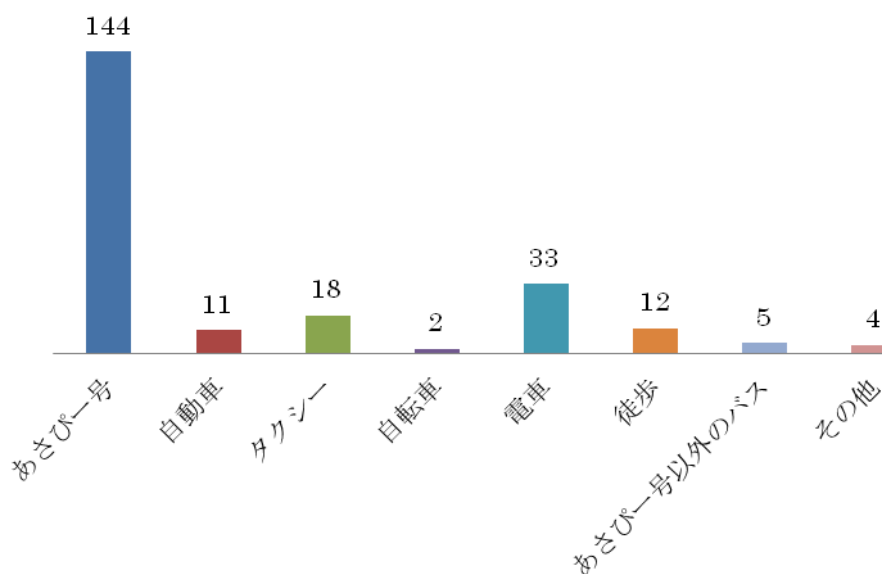
◎本日のお出かけの交通手段

お出かけの交通手段



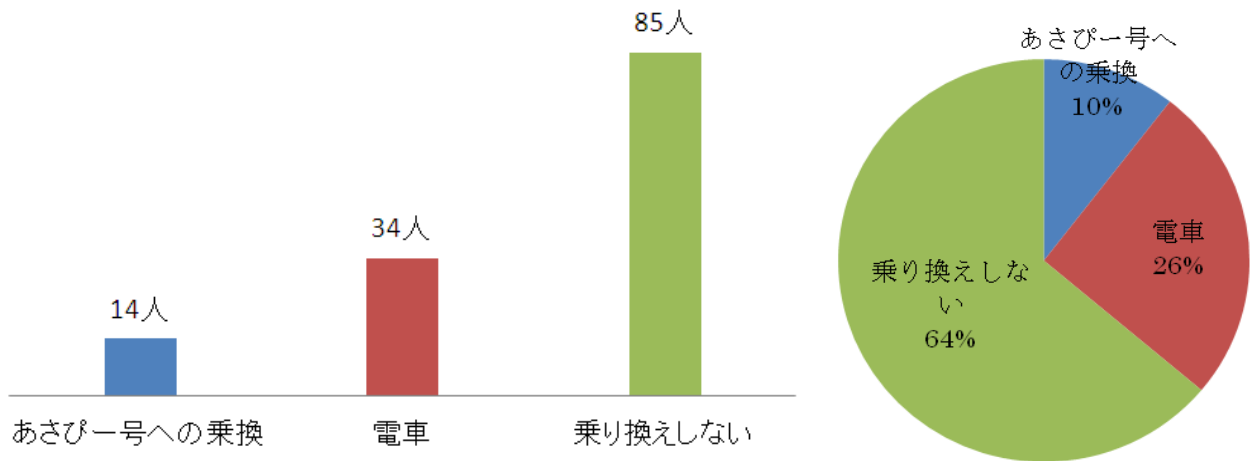
本日のお帰りの交通手段

お帰りの交通手段



- ・ 目的地までバスで行き、バスで帰るかたが非常に多かった。
- ・ 目的地への行き帰りの交通手段には大きな変化はないが、行きにバスを利用して、帰りはタクシーや自家用車での迎えによる人が見受けられる。
- ・ 電車を利用するための、駅までの移動手段としてバスを利用する人が比較的多かった。

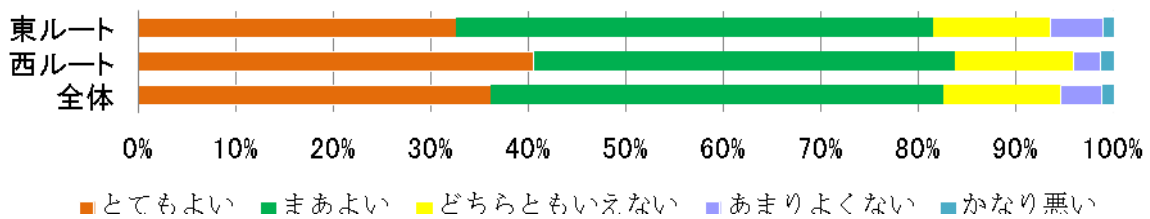
⑩降車後の乗り継ぎ



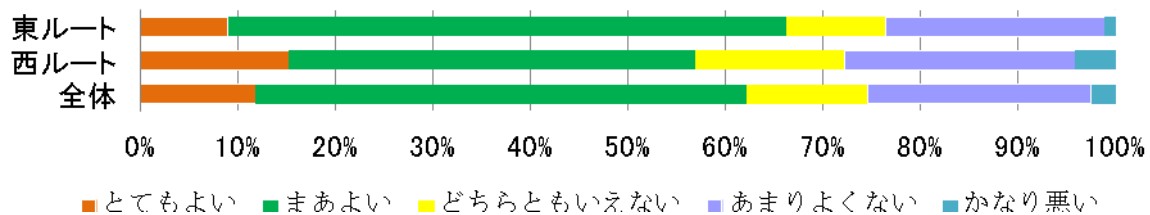
- ・ 乗り替えをしないと答えたかたが64%であり、バスで市内の目的地まで直接移動する傾向がみられる。
- ・ 一方で、電車への乗り換えは26%と比較的多く、駅へのアクセスの手段としてバスが利用されている。
- ・ あさび一号の他ルートへの乗り換えは利用者の1割が行っている。

Q. 市営バスの運行の内容について項目ごとに5段階評価でお答えください。

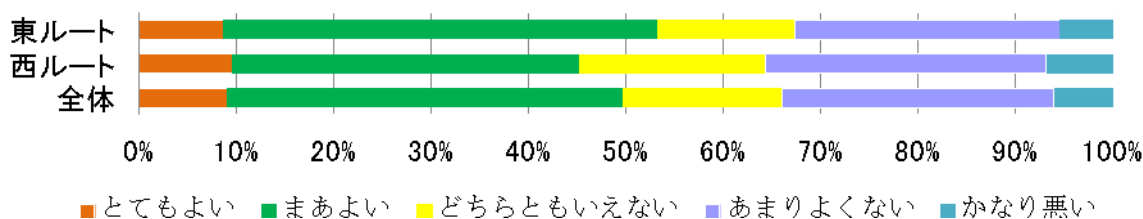
a 運行ルート



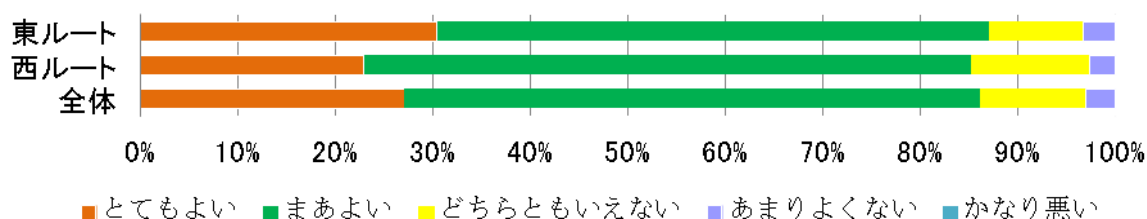
b 運行時間帯



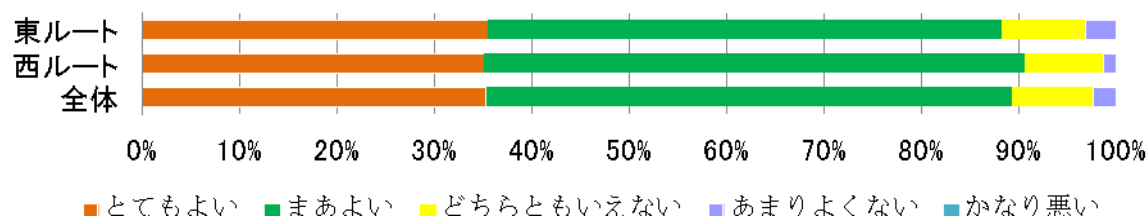
c 運行ダイヤ



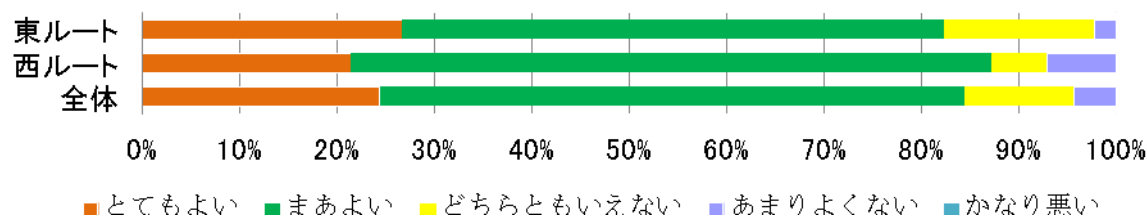
d 乗り心地



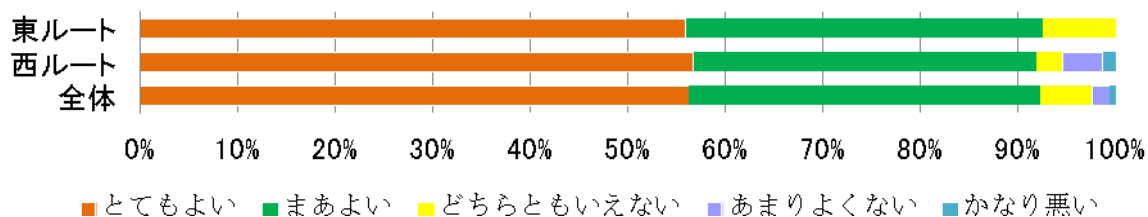
e 停留所の位置



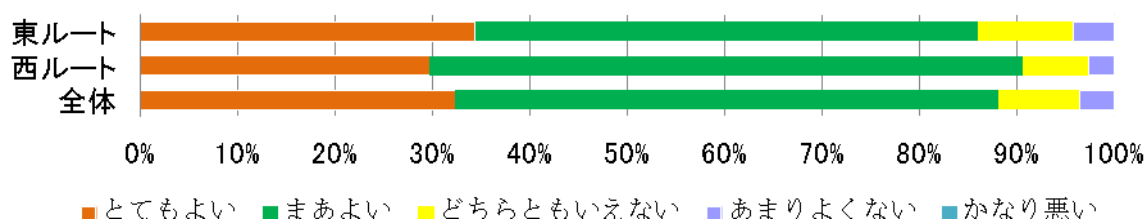
f 停留所の間隔



g 運転手の対応

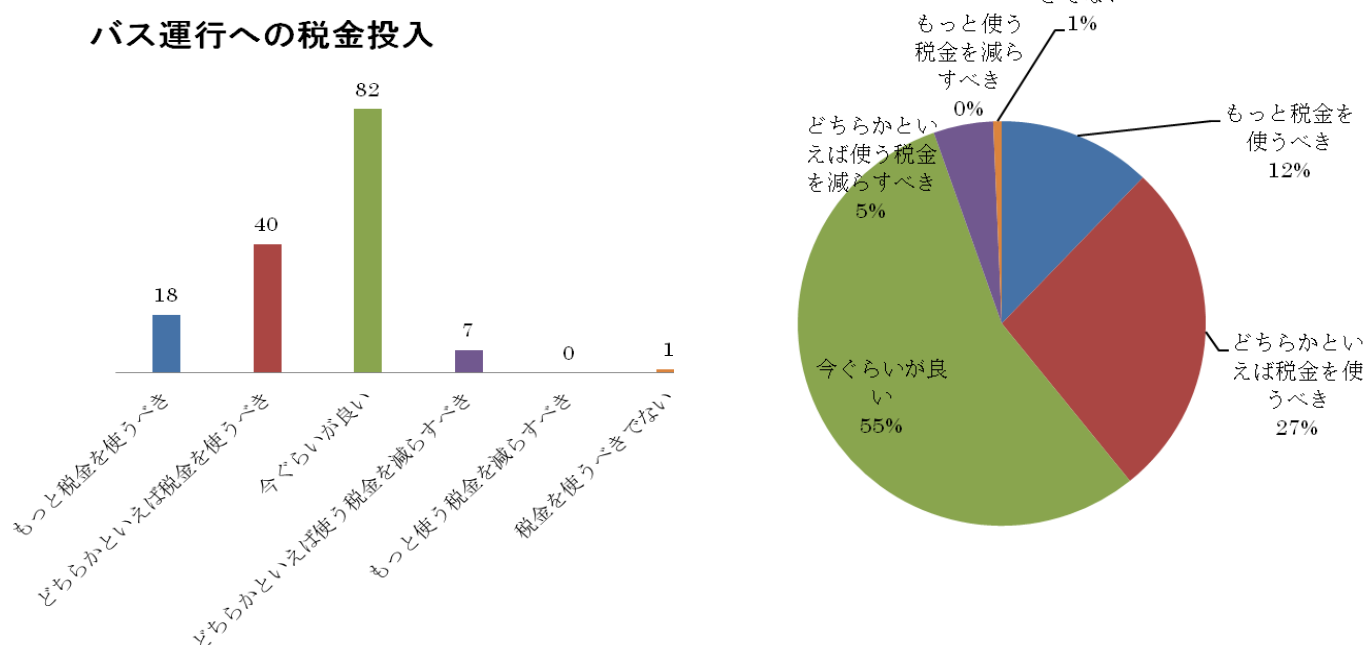


h 全体



Q.あさぴー号の運行経費のことについてお聞きします。

⑪税金を使うことに対し、どう思われますか



- ・今ぐらいが良いと答えた人が55%と最も多い。
- ・もっと税金を使うべき、どちらかといえば税金を使うべきと答えた人も合わせると39%となる。
- ・どちらかといえば使う税金を減らすべきと答えた人も存在する。

2 まとめ

○ 利用者の特徴

利用者は、60歳以上、女性の利用が約8割であった。

職業については、主婦(夫)または無職の方がほとんどであり、自ら運転できる交通手段を持たないと答えた方が6割を超えている。

利用理由は、他に交通手段がないから、運賃が安く経済的だから、出発地・目的地が停留所の近くだからと多くの方が答えており、その利用目的は通院、買い物・飲食が多いことから、主に高齢の方々の日常生活における「足」として、あさぴー号は利用がされているといえる。